

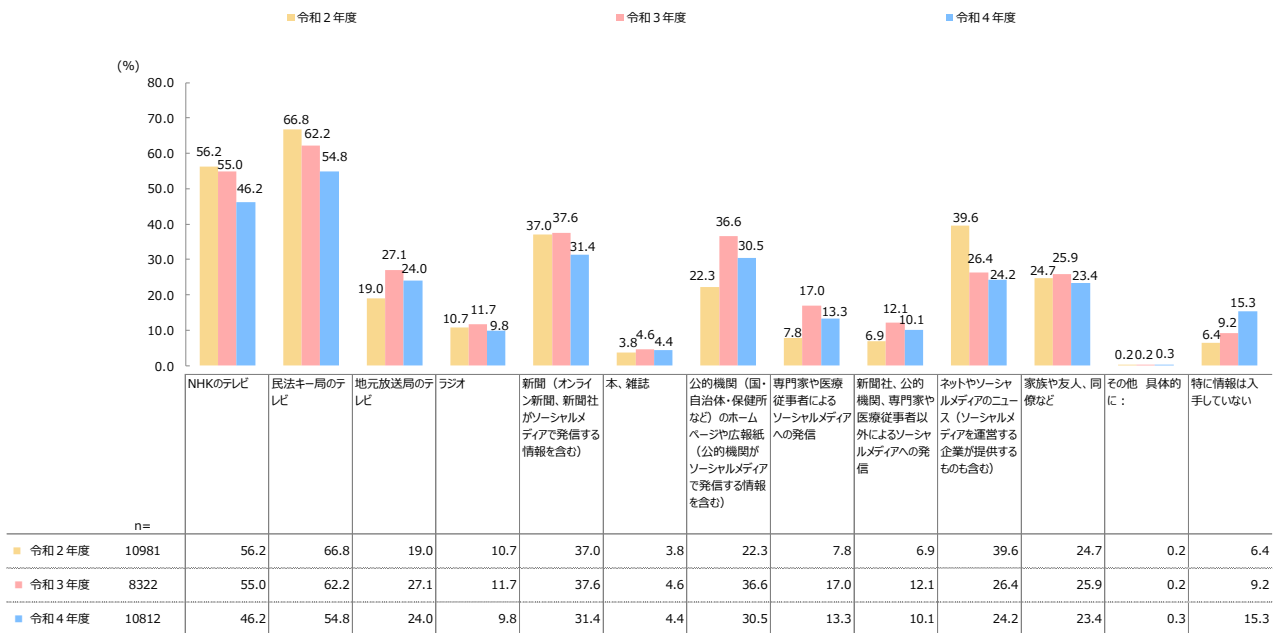
### 13. 情報の入手先

#### 問23 情報の入手先・経年比較（前回：問22）

新型コロナウイルス感染症に関する情報については、「民放キー局のテレビ」が54.8%と最も高く、次いで「NHKのテレビ」が46.2%、「新聞（オンライン新聞、新聞社がソーシャルメディアで発信する情報を含む）」が31.4%であった。

令和2年度の調査と比較すると、「ネットやソーシャルメディアのニュース（ソーシャルメディアを運営する企業が提供するものも含む）」が15.4%低くなっており、令和3年度と比較すると、「NHKのテレビ」が8.8%、「民放キー局のテレビ」が7.4%低くなった。

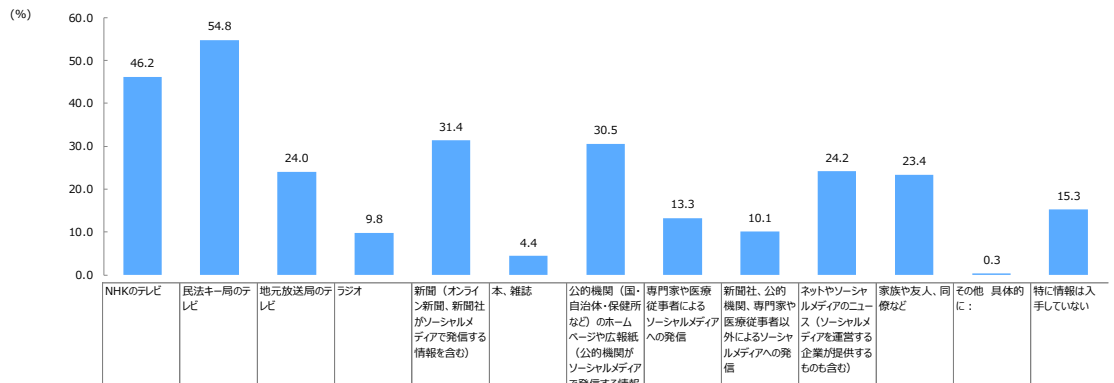
あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報をどこから得ていますか。（複数回答）



問23 情報の入手先・性年代別（前回：問22）

新型コロナウイルス感染症に関する情報の入手先を性年代別にみると、「NHKのテレビ」や「新聞（オンライン新聞、新聞社が（ソーシャルメディアで発信する情報を含む）」の割合は、年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、70歳以上では男性、女性ともに7割以上が「NHKのテレビ」から情報を得ている。

あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報をどこから得ていますか。（複数回答）



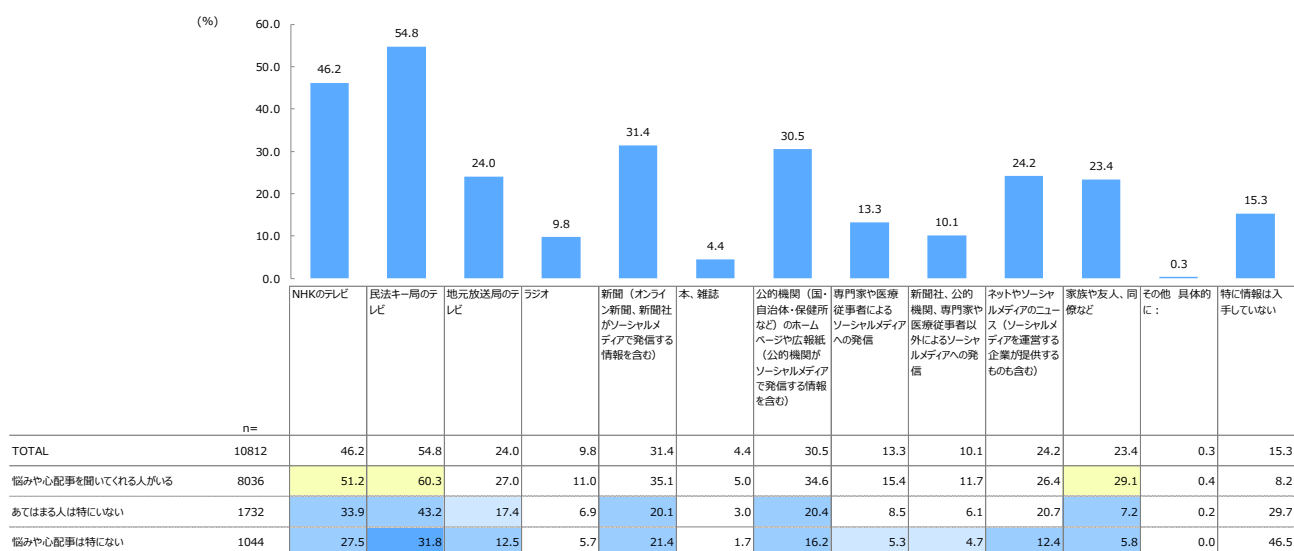
	n=	NHKのテレビ	民放キー局のテレビ	地元放送局のテレビ	ラジオ	新聞（オンライン新聞、新聞社がソーシャルメディアで発信する情報を含む）	本、雑誌	公的機関（国・自治体・保健所など）のホームページや広報紙（公的機関がソーシャルメディアで発信する情報を含む）	専門家や医療従事者によるソーシャルメディアへの発信	新聞社、公的機関、専門家や医療従事者以外によるソーシャルメディアへの発信	ネットやソーシャルメディアのニュース（ソーシャルメディアを運営する企業が提供するものも含む）	家族や友人、同僚など	その他 具体的に	特に情報は入手していない
TOTAL	10812	46.2	54.8	24.0	9.8	31.4	4.4	30.5	13.3	10.1	24.2	23.4	0.3	15.3
男性（計）	5376	47.5	52.8	22.5	11.5	33.6	4.7	31.3	13.5	11.7	24.1	17.1	0.3	16.9
男性15-19歳	300	25.7	29.0	16.0	5.7	13.0	3.0	18.7	8.0	6.0	28.0	19.3	1.0	34.3
男性20-29歳	591	23.7	34.5	14.7	6.8	11.7	5.1	19.3	10.5	8.5	23.7	15.6	0.0	36.9
男性30-39歳	672	31.1	39.4	17.4	9.8	12.8	5.1	19.8	9.7	7.6	25.7	14.6	0.1	30.7
男性40-49歳	891	38.5	51.5	18.1	9.2	23.9	3.7	24.9	9.7	6.7	28.5	18.5	0.2	18.3
男性50-59歳	794	47.0	58.7	24.8	13.5	31.2	5.5	27.8	10.1	9.6	23.8	15.2	0.1	12.0
男性60-69歳	798	56.1	64.3	27.2	14.2	41.7	5.0	37.5	14.8	12.2	22.6	17.0	0.9	8.5
男性70歳以上	1330	72.3	63.6	28.9	14.6	61.7	4.8	47.8	21.7	20.9	20.5	18.6	0.2	4.1
女性（計）	5401	45.0	56.9	25.6	8.2	29.2	4.1	29.8	13.1	8.5	24.2	29.6	0.3	13.7
女性15-19歳	292	24.0	26.0	20.5	4.5	9.2	1.7	11.6	7.9	5.5	24.7	20.9	0.0	28.8
女性20-29歳	618	18.3	36.1	18.1	2.8	8.3	2.6	11.8	7.9	5.7	24.8	22.8	0.3	33.3
女性30-39歳	704	23.9	47.6	22.6	3.4	8.4	3.0	22.0	11.2	5.7	27.0	27.0	0.1	22.3
女性40-49歳	892	36.2	56.2	23.5	4.6	17.5	2.8	28.5	11.1	7.2	28.7	27.0	0.1	14.8
女性50-59歳	791	45.1	63.7	28.6	9.6	30.3	3.5	33.1	12.8	7.3	27.1	32.9	0.5	9.7
女性60-69歳	788	58.1	68.7	30.2	10.3	40.0	5.8	34.6	14.0	8.5	23.0	27.0	0.1	4.9
女性70歳以上	1316	71.5	67.7	28.6	14.4	55.5	6.1	42.6	18.8	13.8	18.5	37.6	0.7	3.4

問23 情報の入手先・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問22）

新型コロナウイルス感染症に関する情報の入手先を悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、「民放キー局のテレビ」が「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」で60.3%だが、「あてはまる人は特にいない」43.2%、「悩みや心配事は特にない」では31.8%と、17ポイント以上の差がある。

また、「家族や友人、同僚など」でも「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」が29.1%であったが、「あてはまる人は特にいない」7.2%、「悩みや心配事は特にない」では5.8%と、22ポイント以上の差があった。

あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報をどこから得ていますか。（複数回答）



※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にいない」または「悩みや心配事は特にない」以外を回答した人を指す。

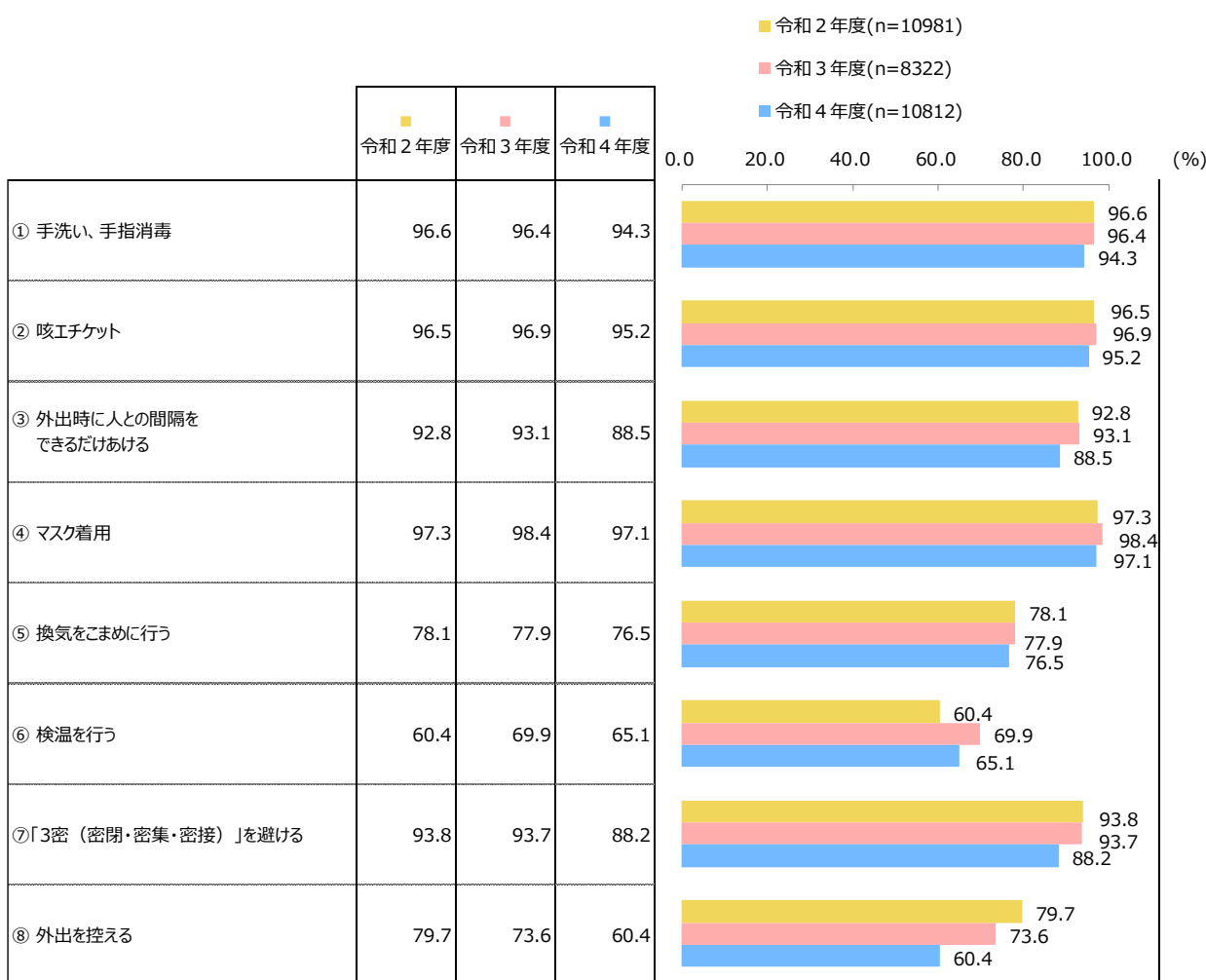
## 14. 感染症予防のためにやっていること

### 問24 予防・経年比較（前回：問23）

感染予防のためにやっていることをみると、〔①手洗い、手指消毒〕、〔②咳エチケット〕、〔④マスク着用〕が3か年とも90%を超えている。

また、〔⑧外出を控える〕は、「令和2年度」に79.7%であったが、「令和3年度」73.6%、「令和4年度」60.4%と、3か年で19.3ポイント低下している。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）



問24 予防・性年代別（前回：問23）

令和4年度の感染予防のために行っていることを性年代別にみると、年代が上がるにつれて、多くの項目で感染予防を行っている「はい」の割合が高くなっている。[マスク着用]、[咳エチケット]は、男性20歳代では「はい」の割合が9割未満となっており、他の性年代よりも低くなっている。

また、「外出を控える」では、男性（計）で56.1%、女性（計）64.7%で女性の割合が高く、特に女性60歳代70.1%、女性70歳以上75.5%では7割を超えている。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）

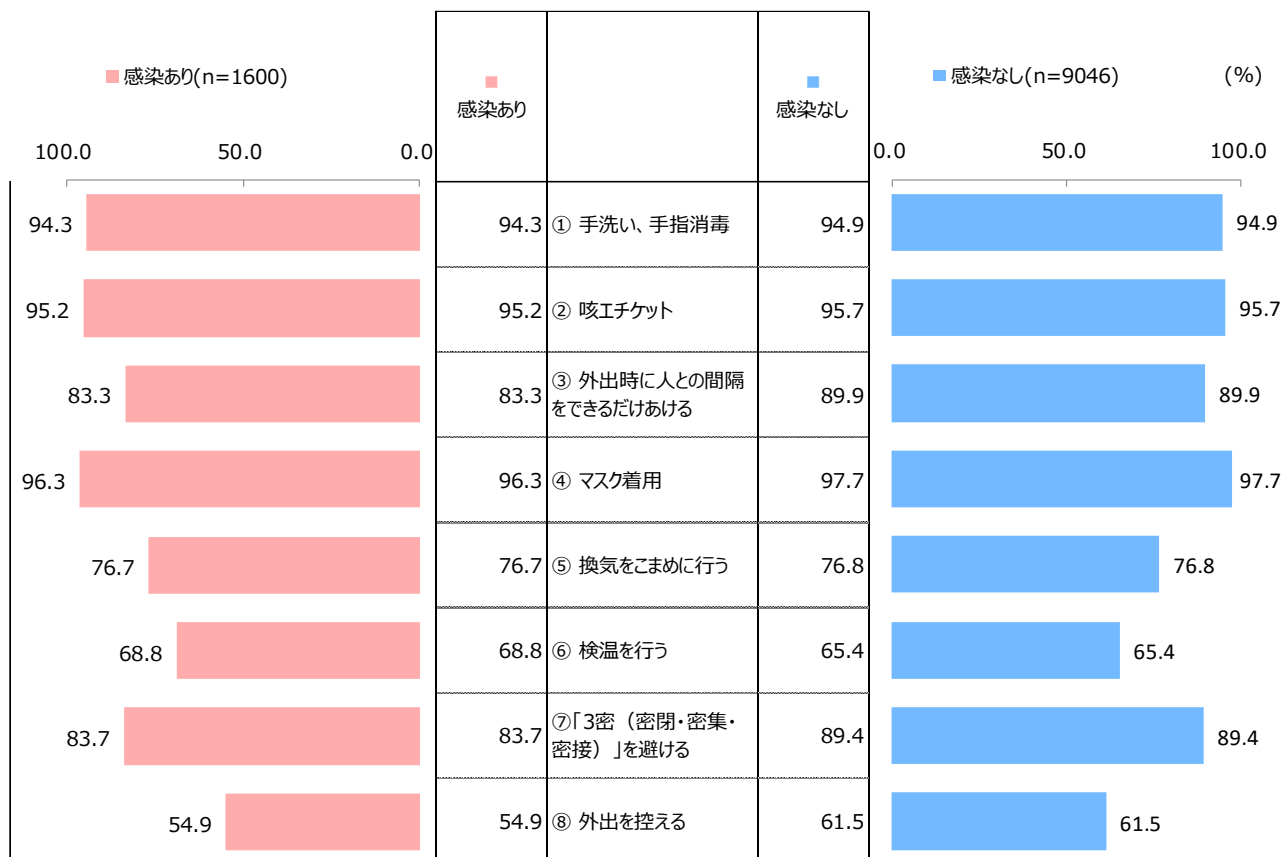
		n=	（%）	
			はい	いいえ
手洗い、手指消毒	TOTAL	10812	94.3	5.7
	男性（計）	5376	91.9	8.1
	男性15-19歳	300	88.7	11.3
	男性20-29歳	591	84.4	15.6
	男性30-39歳	672	89.4	10.6
	男性40-49歳	891	93.5	6.5
	男性50-59歳	794	91.3	8.7
	男性60-69歳	798	93.6	6.4
	男性70歳以上	1330	95.6	4.4
	女性（計）	5401	96.6	3.4
	女性15-19歳	292	88.0	12.0
	女性20-29歳	618	91.3	8.7
	女性30-39歳	704	95.7	4.3
	女性40-49歳	892	97.5	2.5
咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）	TOTAL	10812	95.2	4.8
	男性（計）	5376	93.0	7.0
	男性15-19歳	300	91.0	9.0
	男性20-29歳	591	84.6	15.4
	男性30-39歳	672	88.5	11.5
	男性40-49歳	891	94.1	5.9
	男性50-59歳	794	94.0	6.0
	男性60-69歳	798	95.7	4.3
	男性70歳以上	1330	96.5	3.5
	女性（計）	5401	97.5	2.5
	女性15-19歳	292	93.2	6.8
	女性20-29歳	618	93.4	6.6
	女性30-39歳	704	97.0	3.0
	女性40-49歳	892	97.3	2.7
女性50-59歳	791	98.2	1.8	
女性60-69歳	788	99.0	1.0	
女性70歳以上	1316	99.5	0.5	
外出時に人との間隔をできるだけあける	TOTAL	10812	88.5	11.5
	男性（計）	5376	85.4	14.6
	男性15-19歳	300	74.7	25.3
	男性20-29歳	591	71.6	28.4
	男性30-39歳	672	74.0	26.0
	男性40-49歳	891	86.4	13.6
	男性50-59歳	794	86.6	13.4
	男性60-69歳	798	92.2	7.8
	男性70歳以上	1330	94.3	5.7
	女性（計）	5401	91.5	8.5
	女性15-19歳	292	75.3	24.7
	女性20-29歳	618	81.6	18.4
	女性30-39歳	704	88.9	11.1
	女性40-49歳	892	92.7	7.3
女性50-59歳	791	94.1	5.9	
女性60-69歳	788	95.7	4.3	
女性70歳以上	1316	96.4	3.6	
マスク着用	TOTAL	10812	97.1	2.9
	男性（計）	5376	95.7	4.3
	男性15-19歳	300	95.3	4.7
	男性20-29歳	591	88.2	11.8
	男性30-39歳	672	91.4	8.6
	男性40-49歳	891	96.7	3.3
	男性50-59歳	794	96.6	3.4
	男性60-69歳	798	98.4	1.6
	男性70歳以上	1330	98.4	1.6
	女性（計）	5401	98.6	1.4
	女性15-19歳	292	96.2	3.8
	女性20-29歳	618	95.1	4.9
	女性30-39歳	704	99.0	1.0
	女性40-49歳	892	98.5	1.5
女性50-59歳	791	99.4	0.6	
女性60-69歳	788	99.4	0.6	
女性70歳以上	1316	99.5	0.5	
換気をこまめに行う	TOTAL	10812	76.5	23.5
	男性（計）	5376	72.3	27.7
	男性15-19歳	300	66.7	33.3
	男性20-29歳	591	68.2	31.8
	男性30-39歳	672	69.9	30.1
	男性40-49歳	891	73.0	27.0
	男性50-59歳	794	70.7	29.3
	男性60-69歳	798	74.4	25.6
	男性70歳以上	1330	76.0	24.0
	女性（計）	5401	80.8	19.2
	女性15-19歳	292	64.7	35.3
	女性20-29歳	618	71.2	28.8
	女性30-39歳	704	79.0	21.0
	女性40-49歳	892	80.3	19.7
女性50-59歳	791	81.0	19.0	
女性60-69歳	788	84.9	15.1	
女性70歳以上	1316	87.5	12.5	
検温を行う	TOTAL	10812	65.7	34.3
	男性（計）	5376	62.5	37.5
	男性15-19歳	300	66.3	33.7
	男性20-29歳	591	56.2	43.8
	男性30-39歳	672	60.7	39.3
	男性40-49歳	891	62.2	37.8
	男性50-59歳	794	59.2	40.8
	男性60-69歳	798	63.8	36.2
	男性70歳以上	1330	66.7	33.3
	女性（計）	5401	68.9	31.1
	女性15-19歳	292	66.8	33.2
	女性20-29歳	618	68.4	31.6
	女性30-39歳	704	72.9	27.1
	女性40-49歳	892	69.8	30.2
女性50-59歳	791	66.2	33.8	
女性60-69歳	788	65.7	34.3	
女性70歳以上	1316	70.3	29.7	
「3密（密閉・密集・密接）」を避ける	TOTAL	10812	88.2	11.8
	男性（計）	5376	85.9	14.1
	男性15-19歳	300	74.3	25.7
	男性20-29歳	591	73.1	26.9
	男性30-39歳	672	76.3	23.7
	男性40-49歳	891	84.4	15.6
	男性50-59歳	794	85.6	14.4
	男性60-69歳	798	93.4	6.6
	男性70歳以上	1330	95.8	4.2
	女性（計）	5401	90.5	9.5
	女性15-19歳	292	71.9	28.1
	女性20-29歳	618	80.6	19.4
	女性30-39歳	704	86.1	13.9
	女性40-49歳	892	92.0	8.0
女性50-59歳	791	92.0	8.0	
女性60-69歳	788	95.2	4.8	
女性70歳以上	1316	96.7	3.3	
外出を控える	TOTAL	10812	60.4	39.6
	男性（計）	5376	56.1	43.9
	男性15-19歳	300	50.7	49.3
	男性20-29歳	591	54.3	45.7
	男性30-39歳	672	51.6	48.4
	男性40-49歳	891	50.8	49.2
	男性50-59歳	794	50.6	49.4
	男性60-69歳	798	58.9	41.1
	男性70歳以上	1330	65.5	34.5
	女性（計）	5401	64.7	35.3
	女性15-19歳	292	53.4	46.6
	女性20-29歳	618	57.6	42.4
	女性30-39歳	704	56.4	43.6
	女性40-49歳	892	62.6	37.4
女性50-59歳	791	60.7	39.3	
女性60-69歳	788	70.1	29.9	
女性70歳以上	1316	75.5	24.5	

問24 予防・自身の感染経験別（前回：問23）

感染予防のためにやっていることを自身の感染経験（問7）別にみると、[感染あり]も[感染なし]も、感染予防として「①手洗い、手指消毒」、「②咳エチケット」、「④マスク着用」をする人が9割を超えている。

また、「③外出時に人との間隔をできるだけあける」では、[感染あり]で83.3%、[感染なし]で89.9%となっており、6.6ポイントの差であった。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）



問24 予防（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問23）

感染予防のためにやっていることを令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、「⑦「3密（密閉・密集・密接）」を避ける」、「⑧外出を控える」では、令和3年度時点から[感染あり]のほうが[感染なし]よりも3ポイント程度低くなっており、令和4年度にかけて[感染あり]、[感染なし]ともに低下している。

一方、「⑥検温を行う」では、いずれの年度においても[感染あり]のほうが[感染なし]よりも高くなっている。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）



※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

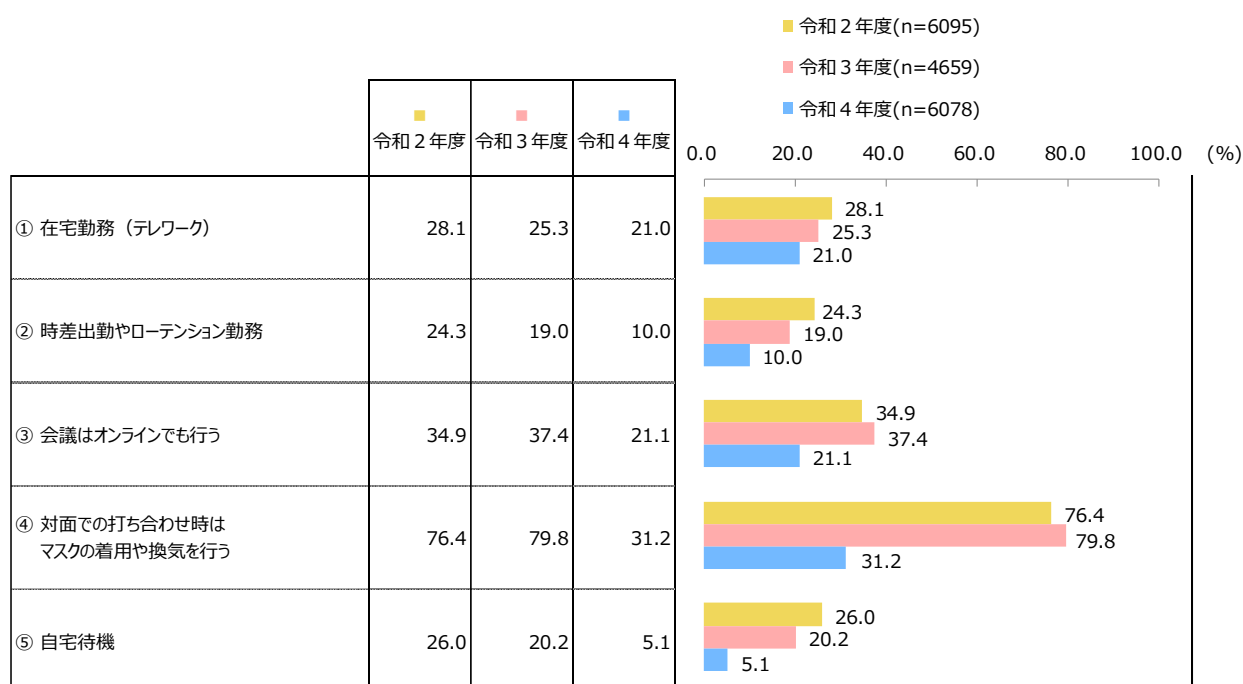
## 15. 感染症予防のために勤め先が行っている取組

### 問25 勤め先の取組・経年比較（前回：問24）

勤め先において新型コロナウイルス感染症予防のためにしていることを経年でみると、①～⑤いずれも経年では低下傾向がみられ、[④対面での打ち合わせ時はマスクの着用や換気を行う]は令和2年度76.4%、令和3年度79.8%で7割を超えていたが、令和4年度には31.2%まで低下している。

また、[⑤自宅待機]も、令和2年度26.0%、令和3年度20.2%から、令和4年度には5.1%に低下しており、[③会議はオンラインでも行う]では、令和2年度34.9%、令和3年度37.4%から、令和4年度に21.1%へと低下している。

**【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】**  
**あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために**  
**次のようなことをしていますか。**  
**※勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、**  
**勤め先の制度の有無についてお答えください。(複数回答)**



※令和4年度には「メタバース勤務」についても聴取しているが、サンプル数が少数である(n=25)ため表示していない。



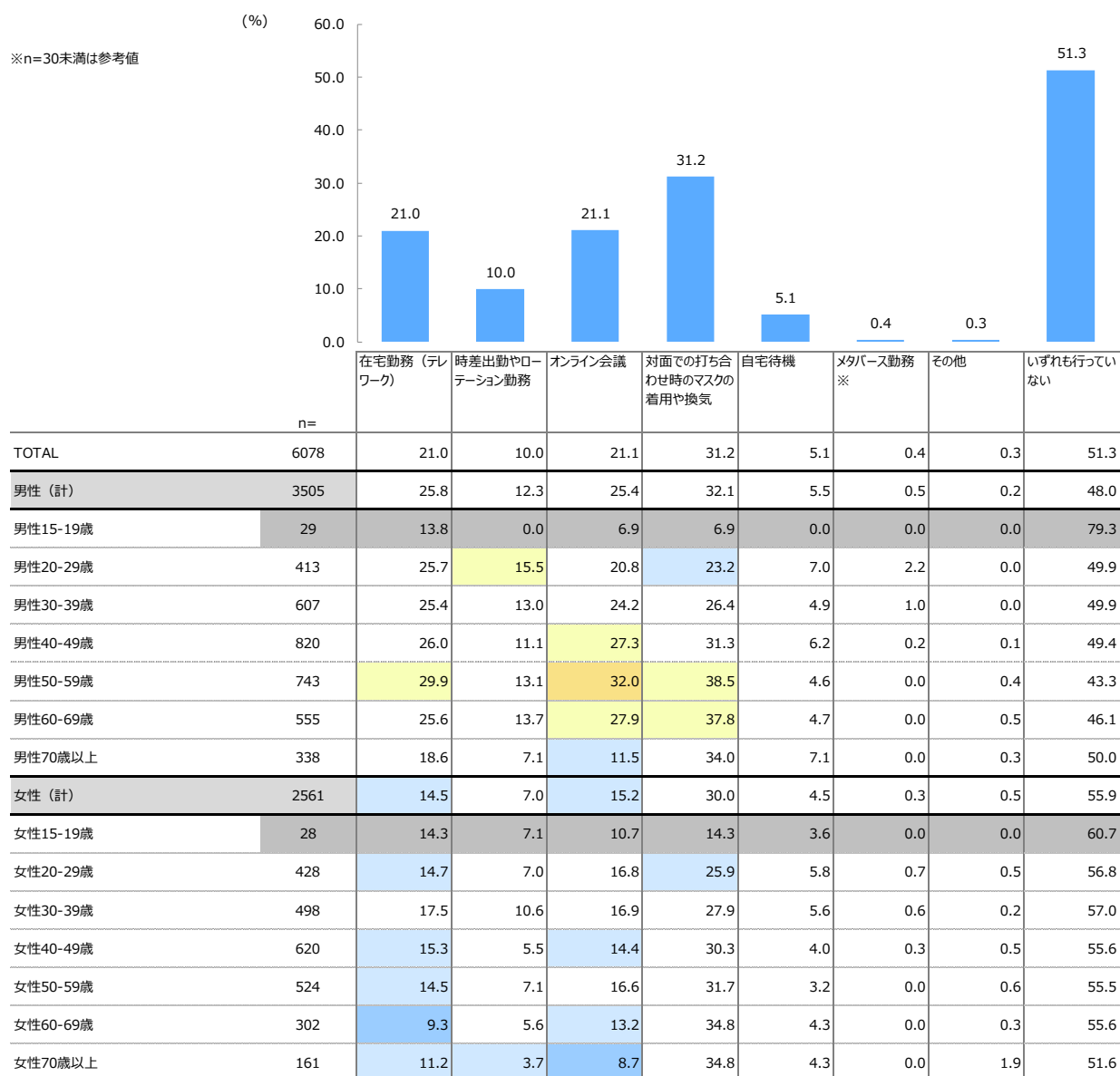
問25 勤め先の取組・性年代別（前回：問24）

令和4年度に勤め先において新型コロナウイルス感染症予防のためにしていることをたずねたところ、最も高かったのは「対面での打ち合わせ時のマスクの着用や換気」31.2%、次いで「オンライン会議」21.1%、「在宅勤務（テレワーク）」21.0%であった。

また、「いずれも行っていない」と回答した人の割合は51.3%となっている。

性別にみると、全体的に女性よりも男性のほうが、勤め先の取組の割合が高い傾向がみられる。

**【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】**  
**あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために**  
**次のようなことをしていますか。**  
**※勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、**  
**勤め先の制度の有無についてお答えください。(複数回答)**

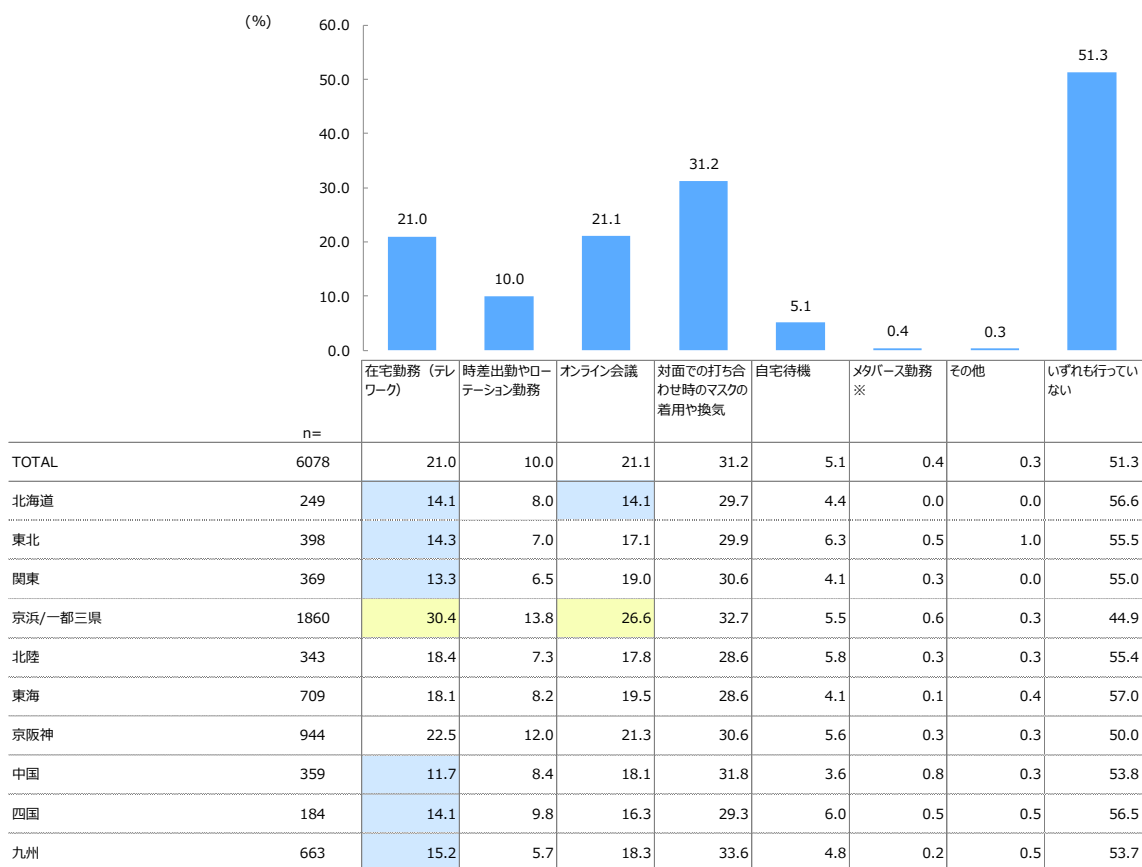


※メタバース勤務とは、バーチャルオフィスでの勤務(仮想空間にオフィスを設けて社員がアバターでコミュニケーションをとりながら勤務するもの。(仮想現実(VR)技術を使用する場合も、しない場合も含む))

問25 勤め先の取組・地域ブロック別（前回：問24）

令和4年度の勤め先において新型コロナウイルス感染症予防のためにしていることを地域ブロック別にみると、「在宅勤務（テレワーク）」と回答した割合は、[京浜/一都三県]で30.4%となっており、TOTAL21.0%から9.4ポイント高い。一方、[中国]11.7%、[関東]13.3%、[北海道]14.1%、[四国]14.1%、[東北]14.3%、[九州]15.2%では、TOTALから5ポイント以上低くなっている。また、「オンライン会議」では、[京浜/一都三県]が26.6%とTOTAL21.1%から5.5ポイント高く、[北海道]で14.1%と7ポイント低い。

**【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】**  
**あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために**  
**次のようなことをしていますか。**  
**※勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、**  
**勤め先の制度の有無についてお答えください。(複数回答)**



※メタバース勤務とは、バーチャルオフィスでの勤務（仮想空間にオフィスを設けて社員がアバターでコミュニケーションをとりながら勤務するもの。仮想現実(VR)技術を使用する場合も、しない場合も含む）

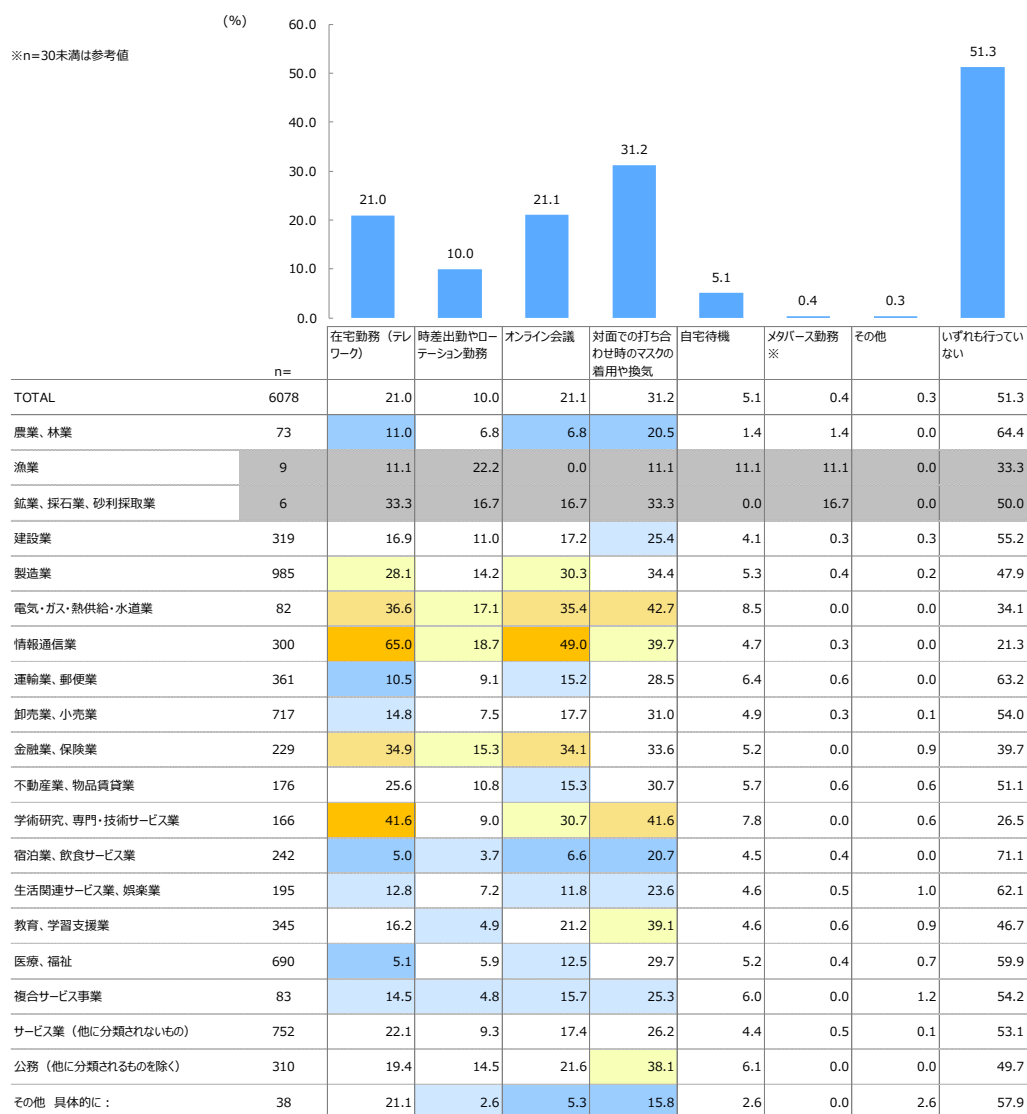
問25 勤め先の取組・産業別（前回：問24）

令和4年度の勤め先において新型コロナウイルス感染症予防のためにしていることを産業別にみると、「対面での打ち合わせ時のマスクの着用や換気」は、[電気・ガス・熱供給・水道業]が42.7%、[学術研究・専門・技術サービス業]が41.6%で、他の産業より高くなっている。

「在宅勤務（テレワーク）」は、[情報通信業]が65.0%、[学術研究・専門・技術サービス業]が41.6%と高くなっており、[宿泊・飲食サービス業]5.0%、[医療・福祉]では5.1%と低くなっている。

[情報通信業]では、「オンライン会議」が49.0%で、他の産業より高くなっている。

**【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】**  
**あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。**  
**※勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(複数回答)**

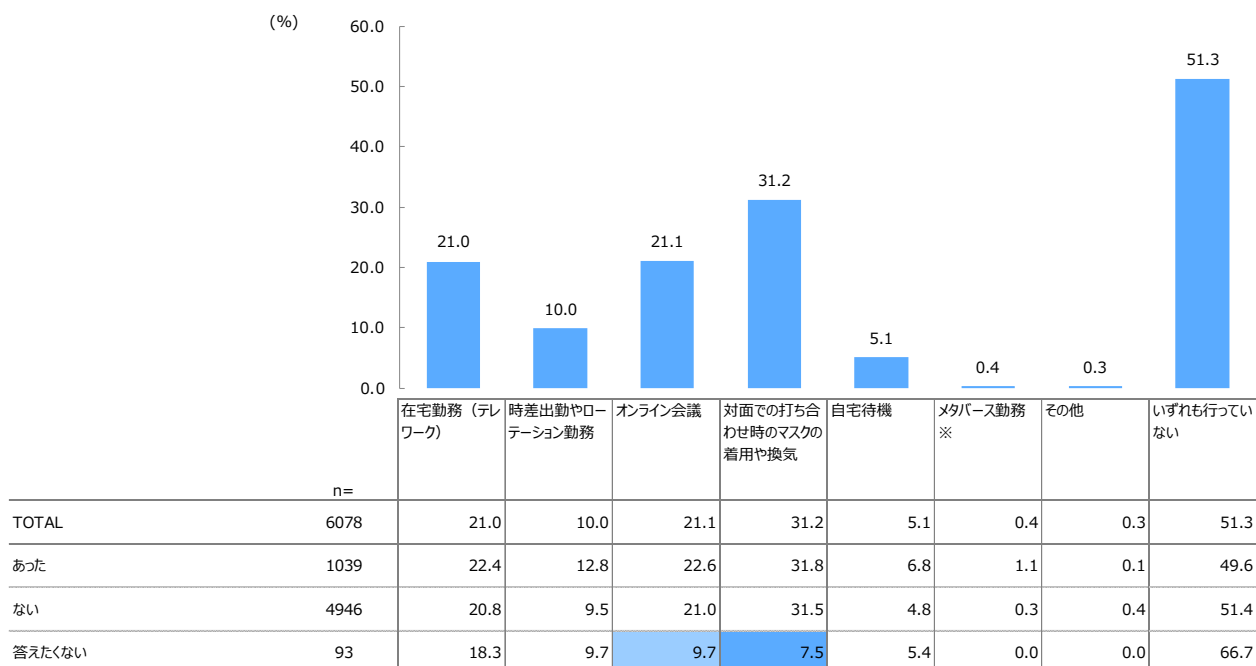


※メタバース勤務とは、バーチャルオフィスでの勤務(仮想空間にオフィスを設けて社員がアバターでコミュニケーションをとりながら勤務するもの。仮想現実(VR)技術を使用する場合も、しない場合も含む)

問25 勤め先の取組・自身の感染経験別（前回：問24）

令和4年度の勤め先において新型コロナウイルス感染症予防のためにしていることを自身の感染経験（問7）別にみると、自身の感染有無にかかわらず、「対面での打ち合わせ時のマスクの着用や換気」が3割以上、「在宅勤務（テレワーク）」と「オンライン会議」が2割以上となっている。

**【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】**  
**あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。**  
**※勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(複数回答)**



※メタバース勤務とは、バーチャルオフィスでの勤務（仮想空間にオフィスを設けて社員がアバターでコミュニケーションをとりながら勤務するもの。仮想現実（VR）技術を使用する場合も、しない場合も含む）

## 16. 相談窓口（方法）の認知と利用

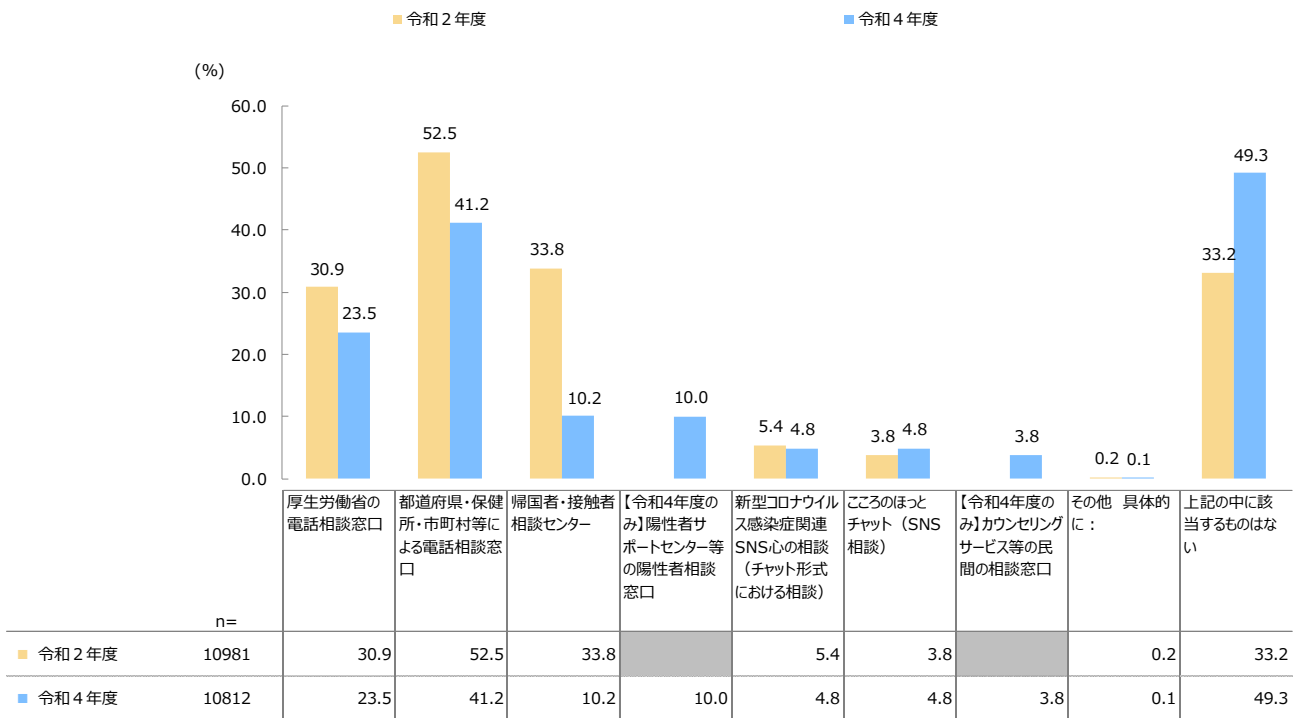
### 問26 相談窓口（方法）の認知・経年比較（令和2年度：問17）

新型コロナウイルス感染症について知っている相談窓口（方法）では、令和2年度、令和4年度いずれも「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の割合が最も高いものの、52.5%から41.2%と回答割合は低下している。

また、令和2年度と比べて「厚生労働省の電話相談窓口」、「帰国者・接触者相談センター」、「新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）」においても回答割合の低下がみられる。

#### <知っている>

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがご存じの相談窓口（方法）はありますか。（複数回答）



※令和3年度は未聴取。

問26 相談窓口（方法）の認知と利用・性年代別（令和2年度：問17）

令和4年度の相談窓口の認知と利用を性年代別にみると、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」を「知っている」割合は、男性、女性とも、年代が上がるにつれて認知割合が高くなる傾向がみられる。実際に「相談したことがある」割合は、20-50歳代が高くなっている。

一方、「こころのほっとチャット（SNS相談）」、「カウンセリングサービス等の民間の相談窓口」では、男性、女性とも年代が上がるにつれて「知っている」及び「相談したことがある」の割合が低くなっている。

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがご存じの相談窓口(方法)はありますか。また、その中でご利用経験のある相談窓口(方法)をお答えください。(複数回答)

		(%)									
n=		厚生労働省の電話相談窓口	都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口	帰国者・接触者相談センター	陽性者サポートセンター等の陽性者相談窓口	新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）	こころのほっとチャット（SNS相談）	カウンセリングサービス等の民間の相談窓口	その他 具体的に：	上記の中に該当するものはない	
知っている	TOTAL	10812	23.5	41.2	10.2	10.0	4.8	4.8	3.8	0.1	49.3
	男性（計）	5376	21.8	38.5	9.2	8.5	5.1	4.1	3.7	0.1	52.8
	男性15-19歳	300	25.7	21.7	14.0	11.3	9.0	12.3	8.0	0.0	58.0
	男性20-29歳	591	27.2	28.6	14.9	15.7	12.2	9.6	7.6	0.0	55.8
	男性30-39歳	672	22.0	28.0	12.1	10.6	8.2	7.4	5.5	0.0	57.6
	男性40-49歳	891	24.0	34.6	10.2	8.8	5.7	3.0	3.3	0.0	55.7
	男性50-59歳	794	21.9	38.3	9.3	6.7	2.9	2.6	2.6	0.0	54.8
	男性60-69歳	798	18.9	42.2	6.5	6.3	2.5	1.5	2.0	0.3	52.1
	男性70歳以上	1330	18.4	52.6	5.1	5.8	1.9	1.3	2.1	0.3	45.0
	女性（計）	5401	25.1	43.8	11.1	11.5	4.4	5.3	3.9	0.1	45.8
	女性15-19歳	292	28.8	22.3	16.1	11.6	13.0	17.5	5.5	0.0	49.3
	女性20-29歳	618	23.5	27.7	12.8	12.8	6.5	10.7	5.3	0.0	54.2
	女性30-39歳	704	24.7	35.7	13.9	12.6	5.3	6.0	3.3	0.0	52.6
	女性40-49歳	892	28.3	41.6	14.5	13.1	4.7	4.4	4.4	0.0	46.2
	女性50-59歳	791	28.7	47.3	12.3	10.9	3.4	4.4	3.7	0.0	45.1
	女性60-69歳	788	22.7	48.7	7.5	10.2	2.8	2.9	2.5	0.1	43.8
	女性70歳以上	1316	22.3	57.1	6.9	10.3	2.4	2.4	3.6	0.3	38.8
相談したことがある	TOTAL	10812	1.2	4.3	0.8	1.2	0.9	0.5	0.4	0.1	92.7
	男性（計）	5376	1.7	4.9	1.1	1.5	1.2	0.6	0.5	0.1	91.4
	男性15-19歳	300	2.3	2.7	1.7	2.0	2.3	1.7	1.7	0.0	90.7
	男性20-29歳	591	4.6	7.4	3.9	5.8	4.2	1.9	1.5	0.0	82.6
	男性30-39歳	672	2.8	6.4	2.2	2.5	2.8	1.8	0.9	0.0	87.2
	男性40-49歳	891	2.0	5.3	0.7	0.8	1.5	0.3	0.2	0.0	91.1
	男性50-59歳	794	1.5	4.4	0.5	0.5	0.1	0.0	0.1	0.0	93.7
	男性60-69歳	798	0.3	3.8	0.3	0.5	0.0	0.0	0.1	0.1	95.1
	男性70歳以上	1330	0.6	4.2	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	0.3	94.1
	女性（計）	5401	0.7	3.8	0.5	1.0	0.5	0.4	0.3	0.0	93.9
	女性15-19歳	292	0.7	2.7	0.7	1.0	1.7	1.7	0.3	0.0	91.8
	女性20-29歳	618	1.1	3.6	1.0	1.6	1.3	1.0	1.0	0.0	91.4
	女性30-39歳	704	1.3	6.1	1.0	1.4	0.7	0.9	0.7	0.0	90.2
	女性40-49歳	892	1.0	5.3	0.7	1.6	0.4	0.3	0.2	0.0	92.4
	女性50-59歳	791	0.4	4.3	0.0	0.4	0.4	0.1	0.1	0.0	94.9
	女性60-69歳	788	0.4	2.3	0.3	0.5	0.1	0.0	0.1	0.0	97.0
	女性70歳以上	1316	0.3	2.4	0.2	0.8	0.1	0.0	0.0	0.2	96.3

※「相談したことがある」：「知っている」を回答した選択肢のみ聴取（令和4年度のみ）。

問26 相談窓口（方法）の認知と利用・就業形態別（令和2年度：問17）

令和4年度の認知と利用を就業形態別にみると、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では、[知っている]相談窓口が、いずれもTOTALより低くなっている。

また、[家族従業者]、[会社などの役員]では、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の「相談したことがある」割合がTOTALよりも4ポイント程度高くなっている。

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがご存じの相談窓口(方法)はありますか。  
また、その中でご利用経験のある相談窓口(方法)をお答えください。(複数回答)

		(%)									
		厚生労働省の電話相談窓口	都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口	帰国者・接触者相談センター	陽性者サポートセンター等の陽性者相談窓口	新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談(チャット形式における相談)	こころのほっとチャット(SNS相談)	カウンセリングサービス等の民間の相談窓口	その他 具体的に：	上記の中に該当するものはない	
知っている	TOTAL	n=10812	23.5	41.2	10.2	10.0	4.8	4.8	3.8	0.1	49.3
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	20.8	43.6	9.7	8.6	4.5	4.9	3.7	0.6	50.6
	家族従業者	98	24.5	37.8	10.2	7.1	3.1	5.1	2.0	0.0	52.0
	会社などの役員	215	20.0	40.5	12.6	12.6	7.0	3.7	4.7	0.0	47.0
	正規の職員・従業員	2999	25.2	34.9	11.7	9.8	5.8	4.5	3.7	0.0	53.3
	パート・アルバイト	1468	25.5	39.9	10.7	11.3	5.5	6.1	4.6	0.1	48.8
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	23.2	42.5	12.2	10.6	4.9	3.7	4.2	0.0	49.2
	その他の雇用形態 具体的に：	6	33.3	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	23.5	50.3	9.1	11.1	2.7	3.1	3.2	0.1	42.7
	通学している（学生）	758	29.3	27.3	16.8	14.8	11.3	15.2	8.2	0.0	51.6
	無職	2081	18.8	47.4	5.6	6.8	2.0	2.2	2.2	0.2	48.1
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	4.3	25.5	4.3	4.3	4.3	2.1	0.0	0.0	66.0
	その他 具体的に：	13	30.8	46.2	23.1	23.1	23.1	23.1	15.4	0.0	53.8
相談したことがある	TOTAL	n=10812	1.2	4.3	0.8	1.2	0.9	0.5	0.4	0.1	92.7
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	1.3	4.9	0.5	1.0	0.6	0.3	0.2	0.5	92.1
	家族従業者	98	3.1	8.2	1.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	86.7
	会社などの役員	215	1.9	8.4	1.9	3.3	1.4	0.0	0.0	0.0	85.6
	正規の職員・従業員	2999	2.2	5.3	1.3	1.7	1.7	0.7	0.6	0.0	90.4
	パート・アルバイト	1468	0.5	4.2	0.3	1.2	0.5	0.4	0.1	0.1	93.5
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	0.5	4.8	0.8	1.2	0.5	0.3	0.6	0.0	92.8
	その他の雇用形態 具体的に：	6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	0.3	3.3	0.3	1.0	0.4	0.1	0.4	0.0	95.0
	通学している（学生）	758	1.8	3.6	1.6	2.0	1.6	1.6	1.1	0.0	90.9
	無職	2081	0.9	3.2	0.3	0.3	0.1	0.4	0.1	0.1	95.2
	無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	47	0.0	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	91.5
	その他 具体的に：	13	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	84.6

※「相談したことがある」:「知っている」を回答した選択肢のみ聴取(令和4年度のみ)。

※n=30未満は参考値

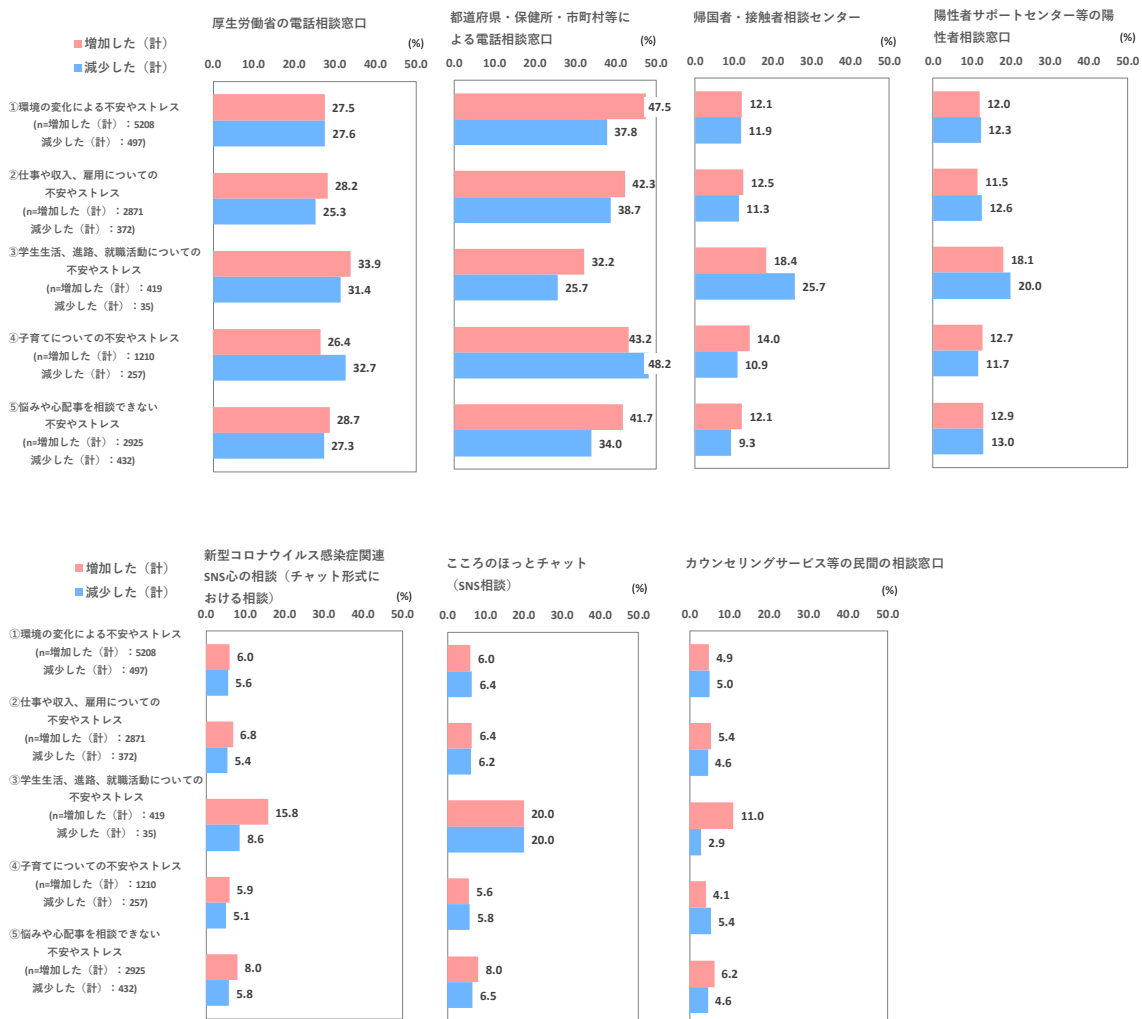
問26 相談窓口（方法）の認知・不安やストレスの変化別（令和2年度：問17）

令和4年度の認知を不安やストレスの変化（問8）別にみると、[①環境の変化による不安やストレス]、[⑤悩みや心配事を相談できない不安やストレス]が[減少した（計）]人よりも[増加した（計）]人のほうが「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」を[知っている]と回答した割合が5ポイント以上高くなっている。

一方、[④子育てについての不安やストレス]別では、[増加した（計）]人よりも[減少した（計）]人のほうが高くなっている。

<知っている>

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがご存じの相談窓口（方法）はありますか。（複数回答）



※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」:問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」:問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」:問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

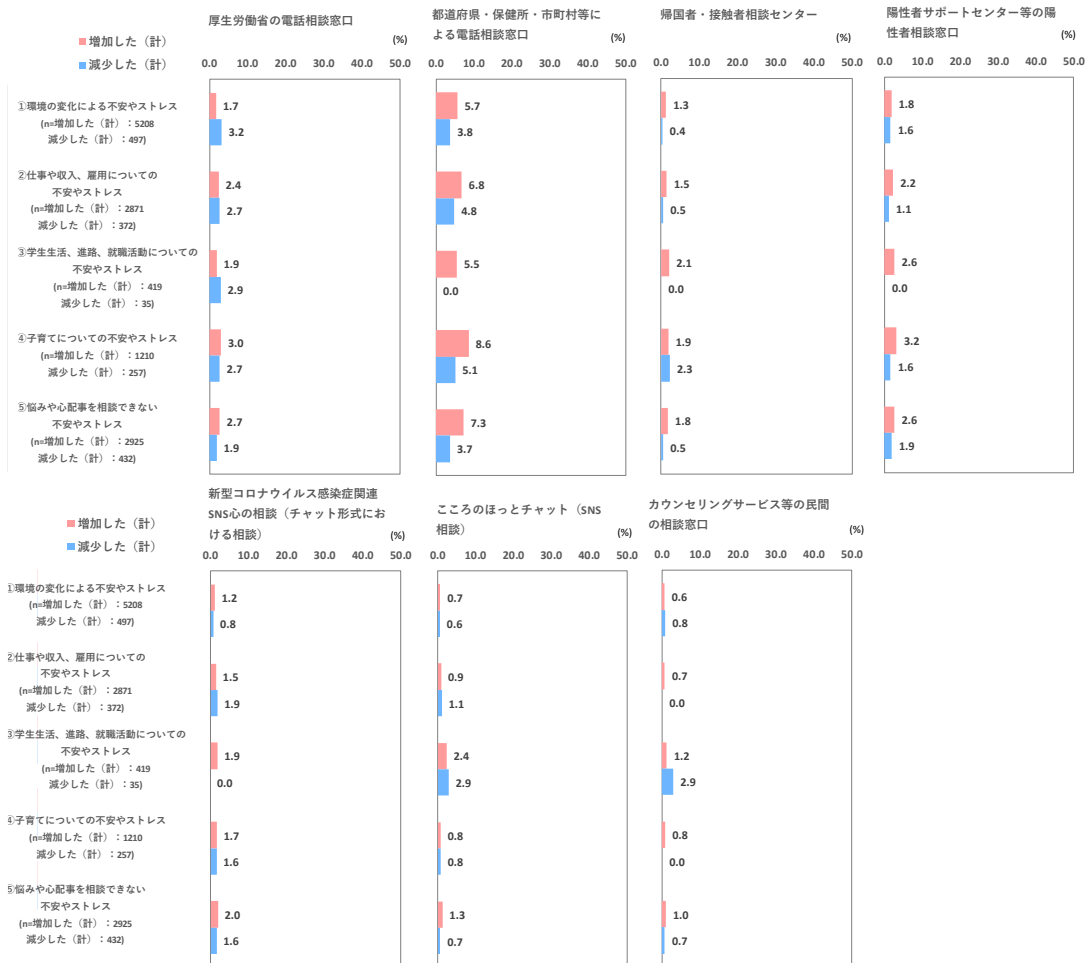


問26 相談窓口（方法）の利用・不安やストレスの変化別（令和2年度：問17）

令和4年度の利用を不安やストレスの変化（問8）別にみると、①～⑤が「減少した（計）」人よりも「増加した（計）」人のほうが、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」に「相談したことがある」割合は高くなっている。

<相談したことがある>

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがご存じの相談窓口(方法)はありますか。  
また、その中でご利用経験のある相談窓口(方法)をお答えください。(複数回答)



※「相談したことがある」:「知っている」を回答した選択肢のみ聴取(令和4年度のみ)。

※「増加した(計)」=「増加した」+「やや増加した」

※「減少した(計)」=「減少した」+「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」:問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」:問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」:問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

問26 相談窓口（方法）の認知・食事の量や睡眠時間などの変化別（令和2年度：問17）

令和4年度の認知を食事の量や睡眠時間などの変化（問12）別にみると、[飲酒量]、[喫煙量]、[パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間]が[感染拡大前に比べ感染拡大時に増えた]が、現在は感染拡大前にほぼ戻った人で、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の割合が約5割（[飲酒量]50.0%、[喫煙量]51.8%、[ギャンブルに使う時間]46.9%）と最も高くなっている。

<知っている>

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがご存じの相談窓口(方法)はありますか。(複数回答)

(%)

		n=	厚生労働省 の電話相談 窓口	都道府県・ 保健所・市 町村等による 電話相談窓 口	帰国者・接 触者相談セ ンター	陽性者サポ ートセンター等 の陽性者相 談窓口	新型コロナウ イルス感染症 関連SNS心 の相談 (チャット形 式における相 談)	こころのほっ とチャット (SNS相 談)	カウンセリング サービス等の 民間の相談 窓口	その他 具体 的に：	上記の中に 該当するもの はない
飲酒量	TOTAL	10208	23.2	42.3	9.9	9.9	4.4	4.2	3.6	0.1	49.0
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	403	29.8	47.1	12.9	13.6	6.2	7.9	6.0	0.0	39.5
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	218	32.6	50.0	16.5	13.3	13.8	8.3	7.8	0.0	28.4
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5149	22.6	40.6	9.2	8.8	3.8	3.7	3.1	0.1	51.6
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	214	22.0	37.4	15.4	14.5	11.2	6.5	3.7	0.0	39.3
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	734	26.3	44.0	12.3	13.6	6.0	5.4	5.3	0.0	43.9
	現在はほぼ変わらない(計)	5581	23.0	40.9	9.7	9.2	4.5	4.0	3.3	0.1	50.3
	普段、飲酒・喫煙はしない	3490	22.2	43.6	9.3	9.9	3.7	3.8	3.5	0.1	49.2
喫煙量	TOTAL	10208	23.2	42.3	9.9	9.9	4.4	4.2	3.6	0.1	49.0
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	156	33.3	37.2	14.7	16.7	11.5	12.2	7.7	0.0	45.5
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	85	35.3	51.8	21.2	20.0	22.4	15.3	11.8	0.0	21.2
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	2276	21.7	33.7	8.5	7.7	4.4	3.7	2.9	0.1	57.2
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	118	25.4	33.9	21.2	19.5	16.9	5.1	5.1	0.0	31.4
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	180	22.2	33.3	11.1	12.2	7.8	6.1	6.7	0.0	43.9
	現在はほぼ変わらない(計)	2479	22.3	34.3	9.6	8.7	5.6	4.2	3.3	0.1	54.8
	普段、飲酒・喫煙はしない	7393	23.3	45.3	9.9	10.1	3.7	3.9	3.6	0.1	47.3
パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間	TOTAL	10208	23.2	42.3	9.9	9.9	4.4	4.2	3.6	0.1	49.0
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	113	35.4	39.8	16.8	22.1	15.9	15.0	12.4	0.0	38.1
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	81	38.3	46.9	22.2	16.0	24.7	8.6	12.3	0.0	24.7
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	1596	21.5	30.9	9.5	8.8	5.5	3.9	3.3	0.1	58.2
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	112	25.0	37.5	17.9	18.8	16.1	10.7	8.9	1.8	29.5
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	338	28.4	41.1	10.4	11.8	8.6	7.4	6.8	0.0	43.8
	現在はほぼ変わらない(計)	1789	22.5	32.0	10.6	9.7	7.0	4.6	4.0	0.2	54.9
	普段、ギャンブルはしない	7968	23.0	44.6	9.6	9.7	3.4	3.8	3.3	0.1	48.1

※「飲酒量」「喫煙量」「パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」:20歳以上の人へのみ聴取。

問26 相談窓口（方法）の利用・食事の量や睡眠時間などの変化別（令和2年度：問17）

令和4年度の利用を食事の量や睡眠時間などの変化（問12）別にみると、[喫煙量]が[感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った]人では、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の割合が21.2%と最も高く、次いで「陽性者サポートセンター等の陽性者相談窓口」、「新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）」ともに15.3%であり、いずれもTOTALよりも10ポイント以上高くなっている。

[パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間]が[感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った]人では、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の割合が22.2%と最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）」の割合が18.5%であり、こちらもTOTALより10ポイント以上高くなっており、[感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま]でもTOTALより5ポイント以上高くなっている。

＜相談したことがある＞

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、

次の中にあなたがご存じの相談窓口（方法）はありますか。

また、その中でご利用経験のある相談窓口（方法）をお答えください。（複数回答）

(%)

		n=	厚生労働省 の電話相談 窓口	都道府県・ 保健所・市 町村等による 電話相談窓 口	帰国者・接 触者相談セ ンター	陽性者サポ ートセンター等 の陽性者相 談窓口	新型コロナウ イルス感染症 関連SNS心の 相談 (チャット形 式における相 談)	こころのほつ とチャット (SNS相 談)	カウンセリング サービス等の 民間の相談 窓口	その他 具体 的に：	上記の中に 該当するもの はない
飲酒量	TOTAL	10208	1.2	4.4	0.7	1.2	0.8	0.4	0.4	0.1	92.7
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	403	2.7	7.2	1.5	2.5	2.2	1.5	0.2	0.0	89.1
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	218	6.0	14.2	5.5	4.6	5.0	1.8	2.8	0.0	70.6
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5149	1.1	3.7	0.5	1.0	0.6	0.3	0.2	0.1	93.9
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	214	3.7	10.7	3.7	4.7	4.7	1.9	0.9	0.0	73.8
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	734	1.6	5.9	1.2	2.5	1.5	0.5	1.5	0.0	89.1
	現在はほぼ変わらない（計）	5581	1.4	4.4	0.9	1.3	0.9	0.5	0.3	0.1	92.2
	普段、飲酒・喫煙はしない	3490	0.6	3.8	0.4	0.7	0.3	0.2	0.2	0.1	94.8
	喫煙量	TOTAL	10208	1.2	4.4	0.7	1.2	0.8	0.4	0.4	0.1
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま		156	5.8	10.3	3.8	5.1	3.2	3.2	1.9	0.0	84.0
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った		85	9.4	21.2	8.2	15.3	15.3	8.2	4.7	0.0	47.1
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない		2276	1.9	4.3	1.0	1.1	1.1	0.4	0.2	0.1	92.3
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った		118	4.2	13.6	9.3	6.8	10.2	1.7	0.8	0.0	61.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま		180	5.0	9.4	3.3	5.0	5.0	3.3	3.9	0.0	73.3
現在はほぼ変わらない（計）		2479	2.3	5.3	1.7	1.9	2.1	0.7	0.4	0.1	89.3
普段、飲酒・喫煙はしない		7393	0.6	3.9	0.3	0.8	0.2	0.2	0.2	0.1	94.5
パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間		TOTAL	10208	1.2	4.4	0.7	1.2	0.8	0.4	0.4	0.1
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	113	8.0	13.3	5.3	6.2	6.2	3.5	3.5	0.0	76.1
	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	81	14.8	22.2	9.9	7.4	18.5	4.9	3.7	0.0	48.1
	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	1596	2.4	4.3	1.7	1.8	1.4	0.7	0.4	0.1	90.6
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	112	4.5	15.2	4.5	7.1	8.9	4.5	1.8	0.9	61.6
	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	338	3.6	7.4	2.1	3.8	3.0	1.2	1.5	0.0	84.0
	現在はほぼ変わらない（計）	1789	3.1	5.8	2.2	2.4	2.6	1.1	0.7	0.1	86.9
	普段、ギャンブルはしない	7968	0.6	3.9	0.3	0.8	0.2	0.2	0.2	0.1	94.7

※「飲酒量」「喫煙量」「パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」：20歳以上の人へのみ聴取。

問26 相談窓口（方法）の認知と利用・自身の感染経験別（令和2年度：問17）

令和4年度の認知と利用を自身の感染経験（問7）別にみると、自身に感染が「あった」人のほうが、いずれの相談窓口をも「知っている」と「相談したことがある」の割合が高くなっている。

＜知っている＞

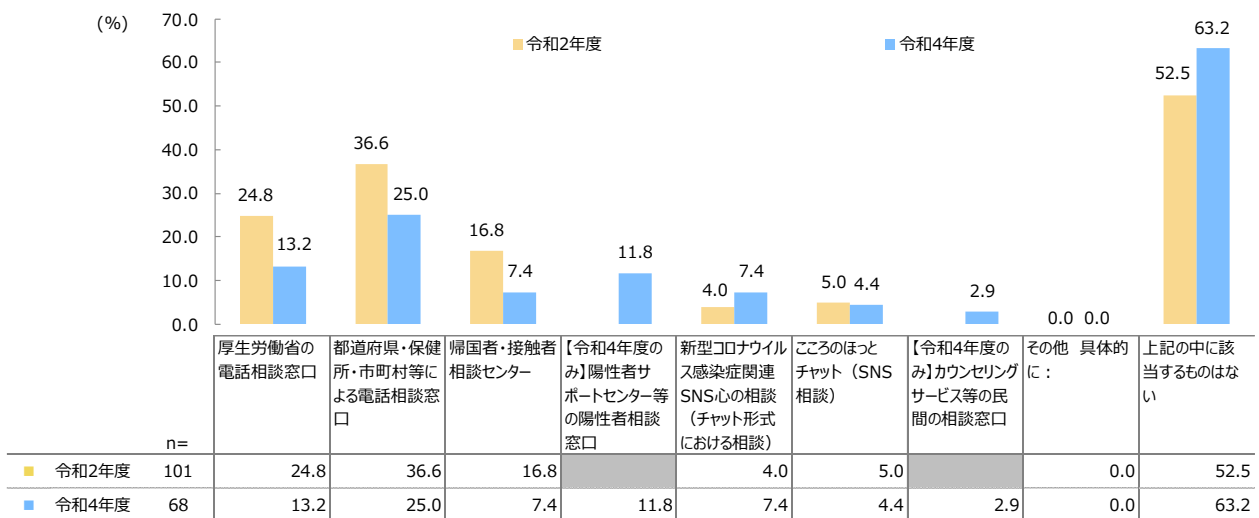
新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがお存じの相談窓口（方法）はありますか。（複数回答）

		(%)									
n=		厚生労働省の電話相談窓口	都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口	帰国者・接触者相談センター	陽性者サポートセンター等の陽性者相談窓口	新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）	こころのほっとチャット（SNS相談）	カウンセリングサービス等の民間の相談窓口	その他 具体的に：	上記の中に該当するものはない	
知っている	TOTAL	10812	23.5	41.2	10.2	10.0	4.8	4.8	3.8	0.1	49.3
	あった	1600	29.8	44.4	12.3	16.9	7.9	6.9	4.6	0.0	40.6
	ない	9046	22.5	41.2	9.9	8.9	4.3	4.4	3.7	0.1	50.3
	答えたくない	166	12.7	9.6	4.8	2.4	2.4	1.8	1.2	0.0	78.3
相談したことがある	TOTAL	10812	1.2	4.3	0.8	1.2	0.9	0.5	0.4	0.1	92.7
	あった	1600	3.5	12.6	2.0	5.3	2.4	1.0	0.8	0.0	78.8
	ない	9046	0.8	2.9	0.6	0.5	0.6	0.4	0.3	0.1	95.1
	答えたくない	166	1.8	1.2	0.6	1.2	1.8	0.6	0.6	0.0	92.2

問26 相談窓口（方法）の認知（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（令和2年度：問17）

認知と利用を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、令和4年度では「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の割合が25.0%と最も高く、次いで「厚生労働省の電話相談窓口」の割合が13.2%であった。

令和2年度と比べ、「帰国者・接触者相談センター」と回答した人の割合が12.4ポイント低くなり、「厚生労働省の電話相談窓口」、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」が、ともに11.6ポイント低くなっているものの、「新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）」では3.4ポイント高くなっている。



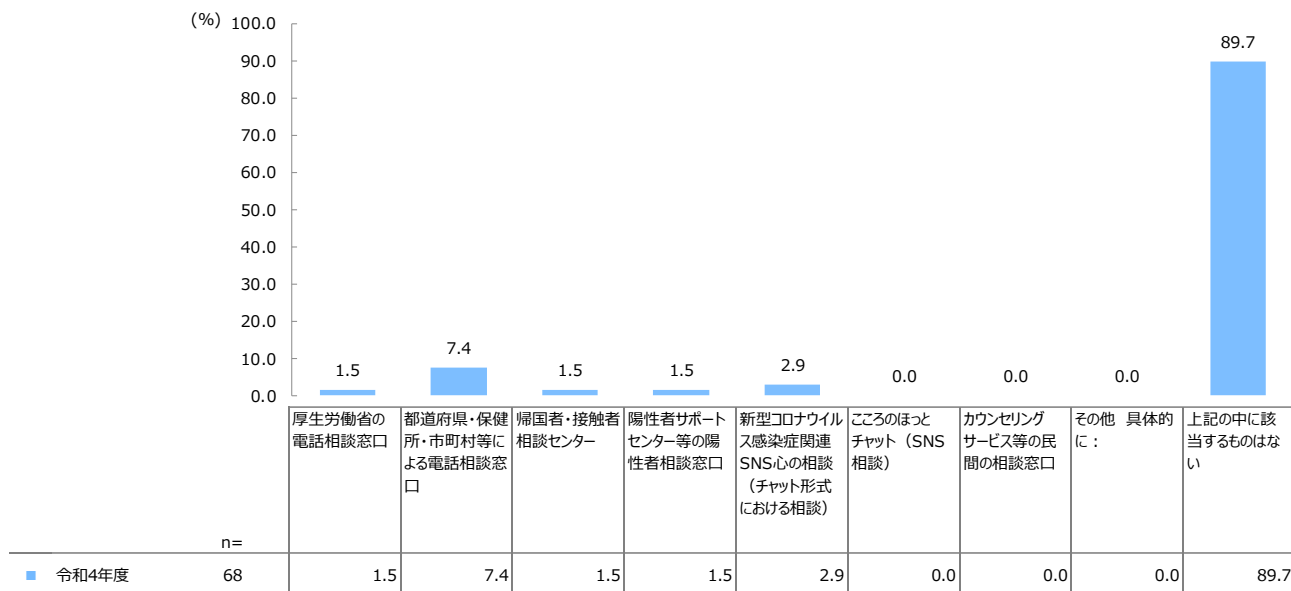
※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人合計。

問26 相談窓口（方法）の利用（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（令和2年度：問17）

令和4年度の利用を新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代で見ると、「都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口」の割合が7.4%と最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染症関連SNS心の相談（チャット形式における相談）」が2.9%であった。

＜相談したことがある＞

新型コロナウイルス感染症については、様々な相談窓口が設置されていますが、次の中にあなたがお存じの相談窓口（方法）はありますか。  
また、その中でご利用経験のある相談窓口（方法）をお答えください。（複数回答）



※「相談したことがある」：「知っている」を回答した選択肢のみ聴取（令和4年度のみ）。

※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人を合計。

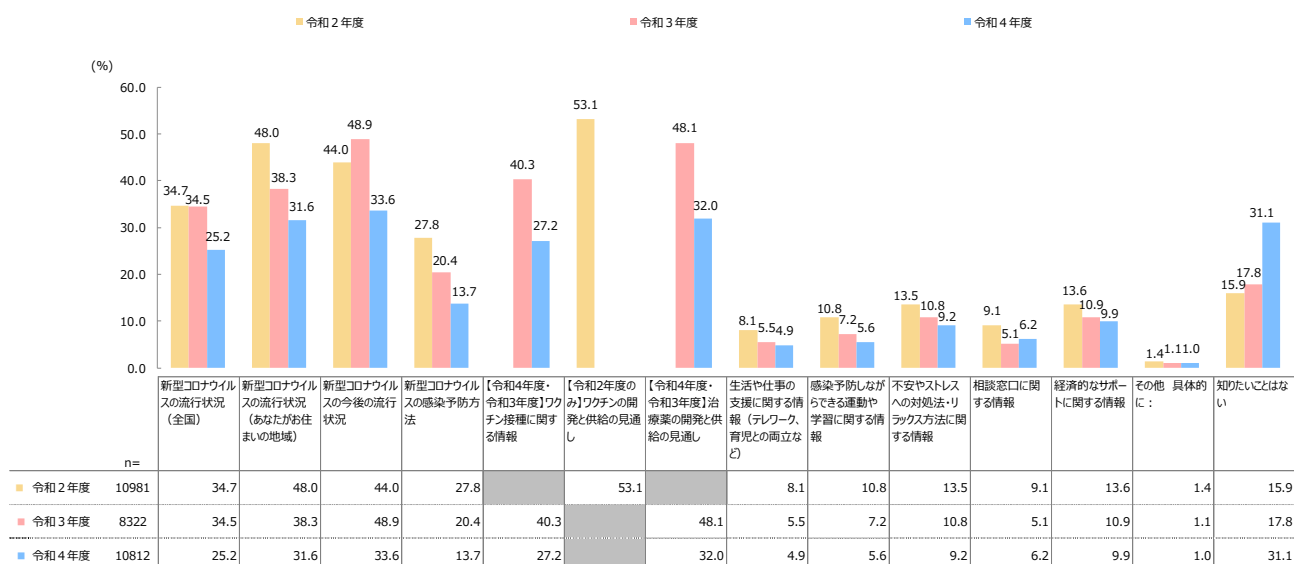
## 17. 新型コロナウイルス感染症について知りたいこと

### 問27 知りたい情報・経年比較（前回：問25）

新型コロナウイルス感染症に関連する情報で知りたいことは、[令和4年度]では「新型コロナウイルスの今後の流行状況」33.6%が最も高く、次いで「治療薬の開発と供給の見通し」32.0%、「新型コロナウイルスの流行状況（あなたがお住まいの地域）」31.6%であった。

[令和3年度]、[令和4年度]を比べると、「治療薬の開発と供給の見通し」では16.1ポイント低下（令和3年度48.1%⇒令和4年度32.0%）、「新型コロナウイルスの今後の流行状況」では15.3ポイント低下（令和3年度48.9%⇒令和4年度33.6%）しており、全体的な低下傾向がみられる。

#### 新型コロナウイルス感染症に関連する情報で、あなたがいま知りたいことは何ですか。（複数回答）

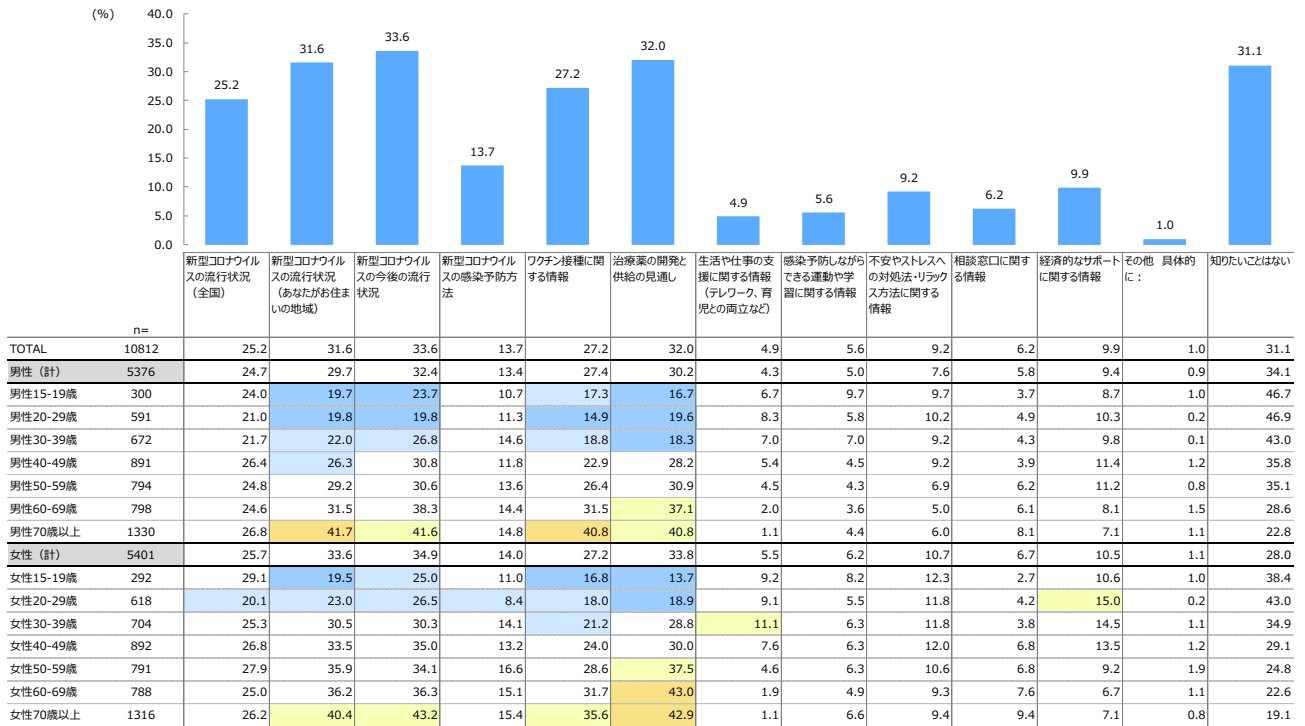


問27 知りたい情報・性年代別（前回：問25）

新型コロナウイルス感染症に関連する情報で知りたいことを性年代別にみると、「新型コロナウイルスの流行状況（あなたがお住まいの地域）」、「新型コロナウイルスの今後の流行状況」、「ワクチン接種に関する情報」、「治療薬の開発と供給の見直し」、と回答した人の割合は、男性、女性とも年代が上がるにつれて高くなっている。

また、「経済的なサポートに関する情報」では女性20歳代15.0%、「生活や仕事の支援に関する情報（テレワーク、育児との両立など）」では女性30歳代11.1%が高い傾向となっている。

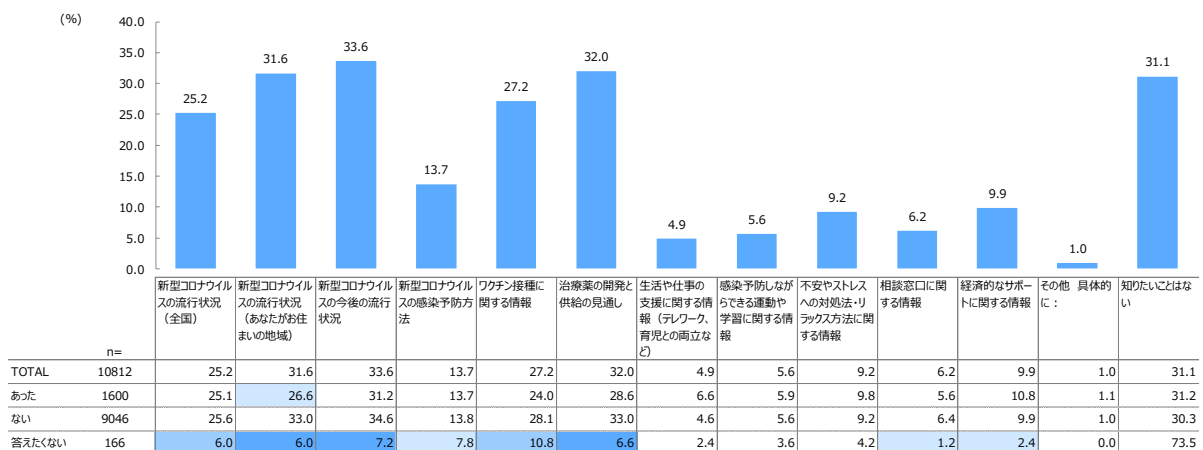
新型コロナウイルス感染症に関連する情報で、あなたがいま知りたいことは何ですか。（複数回答）



問27 知りたい情報・自身の感染経験別（前回：問25）

自身の感染経験（問7）別にみると、感染経験が[あった]人では、「新型コロナウイルスの流行状況（あなたがお住まいの地域）」が26.6%となっており、[ない]人の33.0%に対して6.4ポイントの差となっている。

一方、[生活や仕事の支援に関する情報（テレワーク、育児との両立など）]、[経済的なサポートに関する情報]においては、[あった]人のほうが1～2ポイント程度高くなっている。



## 18. 感染症の流行が今後の心の健康に影響を与える不安

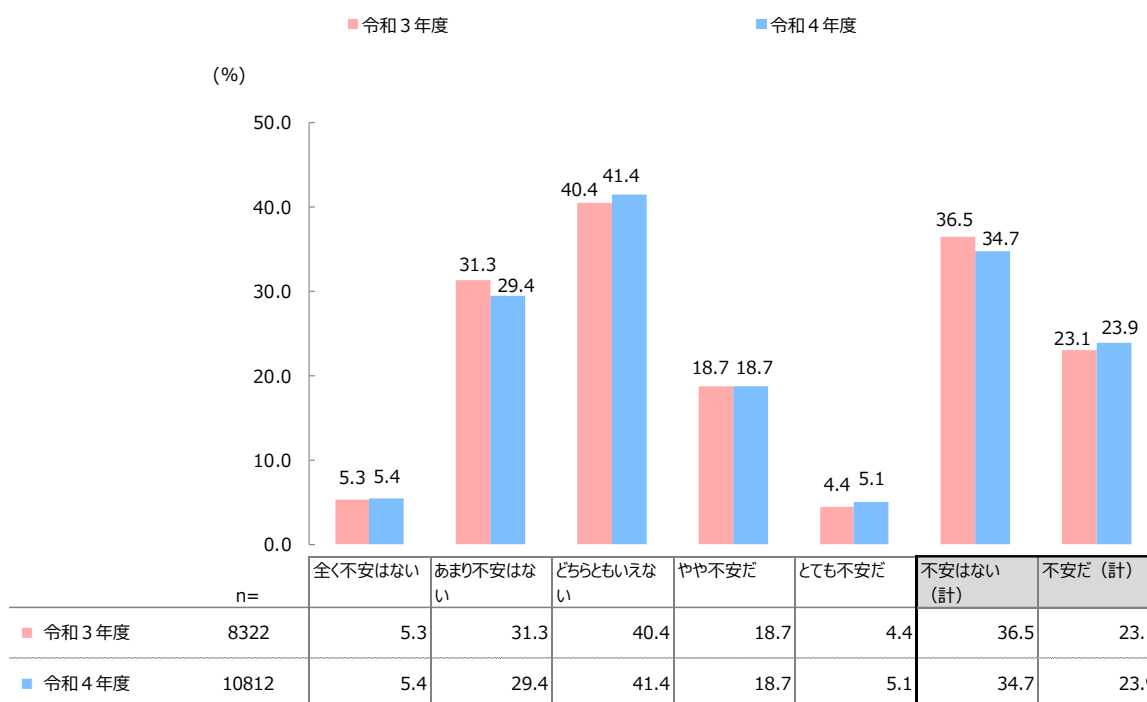
### 問28 不安となる対象（自身の心の健康）・経年比較（前回：問26）

自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかをたずねたところ、令和4年度は「不安はない(計)」が34.7%で、令和3年度の36.5%と比較して1.8ポイント低くなっている。

また、「不安だ(計)」と回答した人は令和4年度で23.9%となっており、令和3年度の23.1%から0.8ポイント高くなっている。

#### <自身の心の健康>

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。(単数回答)



※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」



問28 不安となる対象（子どもの成長）・経年比較（前回：問26）

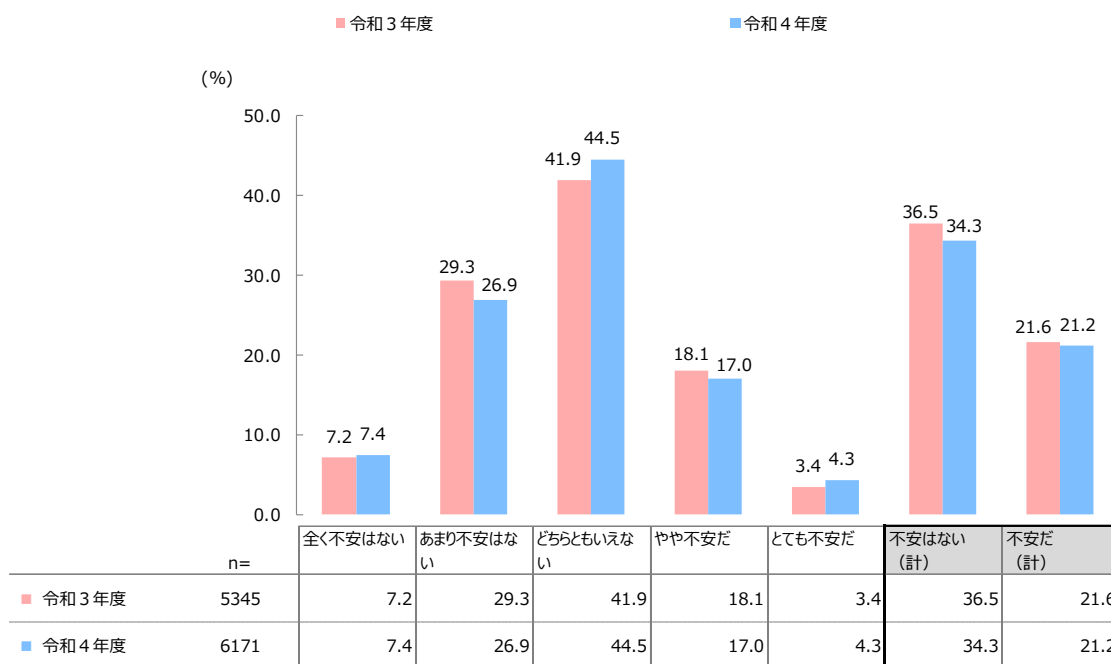
子どもの成長において、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかをたずねたところ、令和4年度は「不安はない(計)」が34.3%で、令和3年度の36.5%と比較して2.2ポイント低くなっている。

また、「不安だ(計)」と回答した人は令和4年度で21.2%となっており、令和3年度の21.6%から0.4ポイント低くなっている。

<子どもの成長>

【問5で子どもがいると回答した方】

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。(単数回答)



※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

問28 不安となる対象（年代別）・経年比較（前回：問26）

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が今後心の健康などに影響を与える可能性について不安があるかを年代別にみると、「不安はない（計）」は[自身の心の健康]、[子どもの成長]いずれも70歳以上が最も高く、4割以上となっている。一方、30歳代-40歳代では、[自身の心の健康]、[子どもの成長]の「不安はない（計）」は、他の年代よりも低い傾向となっている。同時に、「不安だ（計）」では30歳代-40歳代が高く、[子どもの成長]においても20歳代とともに他の年代より高い傾向がみられる。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）

			(%)							
n=			全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない（計）	不安だ（計）	
ご自身の心の健康	令和3年度	TOTAL	8322	5.3	31.3	40.4	18.7	4.4	36.5	23.1
		15-19歳	122	4.1	27.9	45.1	13.1	9.8	32.0	23.0
		20-29歳	611	5.7	26.7	45.2	16.5	5.9	32.4	22.4
		30-39歳	948	6.0	23.6	42.7	20.7	7.0	29.6	27.6
		40-49歳	1355	4.6	23.3	44.1	21.1	6.8	28.0	27.9
		50-59歳	1406	5.3	25.2	42.2	22.4	4.9	30.5	27.3
		60-69歳	1441	4.5	34.7	39.1	18.0	3.7	39.2	21.7
		70歳以上	2439	5.6	41.4	35.6	15.7	1.6	47.0	17.3
	令和4年度	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
		15-19歳	604	9.3	25.8	42.2	15.7	7.0	35.1	22.7
		20-29歳	1217	5.1	26.0	45.3	17.4	6.2	31.1	23.7
		30-39歳	1381	5.6	23.8	42.6	21.4	6.7	29.4	28.0
		40-49歳	1788	4.3	21.8	44.1	21.3	8.6	26.0	29.9
		50-59歳	1585	4.9	26.6	43.3	19.5	5.7	31.5	25.2
60-69歳		1589	5.2	32.8	41.2	17.9	2.9	38.0	20.8	
70歳以上		2648	5.6	39.5	36.0	16.9	2.1	45.1	19.0	
子どもの成長	令和3年度	TOTAL	5345	7.2	29.3	41.9	18.1	3.4	36.5	21.6
		20-29歳	89	5.6	22.5	31.5	27.0	13.5	28.1	40.4
		30-39歳	405	2.0	20.0	34.3	34.8	8.9	22.0	43.7
		40-49歳	708	3.0	21.0	37.0	33.5	5.5	24.0	39.0
		50-59歳	866	5.8	27.1	42.6	19.9	4.6	32.9	24.5
		60-69歳	1122	7.8	31.7	46.5	11.9	2.0	39.6	13.9
		70歳以上	2155	9.8	33.7	42.7	12.2	1.6	43.5	13.7
	令和4年度	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
		15-19歳	11	9.1	0.0	72.7	9.1	9.1	9.1	18.2
		20-29歳	162	3.1	24.7	35.8	25.3	11.1	27.8	36.4
		30-39歳	581	2.2	20.3	35.1	32.7	9.6	22.5	42.3
		40-49歳	936	3.6	18.1	39.4	29.1	9.8	21.7	38.9
		50-59歳	951	7.2	25.9	45.6	17.5	3.9	33.0	21.3
		60-69歳	1186	8.4	31.4	47.2	11.4	1.6	39.8	13.0
70歳以上	2344	10.0	30.5	47.5	10.3	1.7	40.5	12.0		

※「不安はない（計）」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ（計）」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「子どもの成長」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

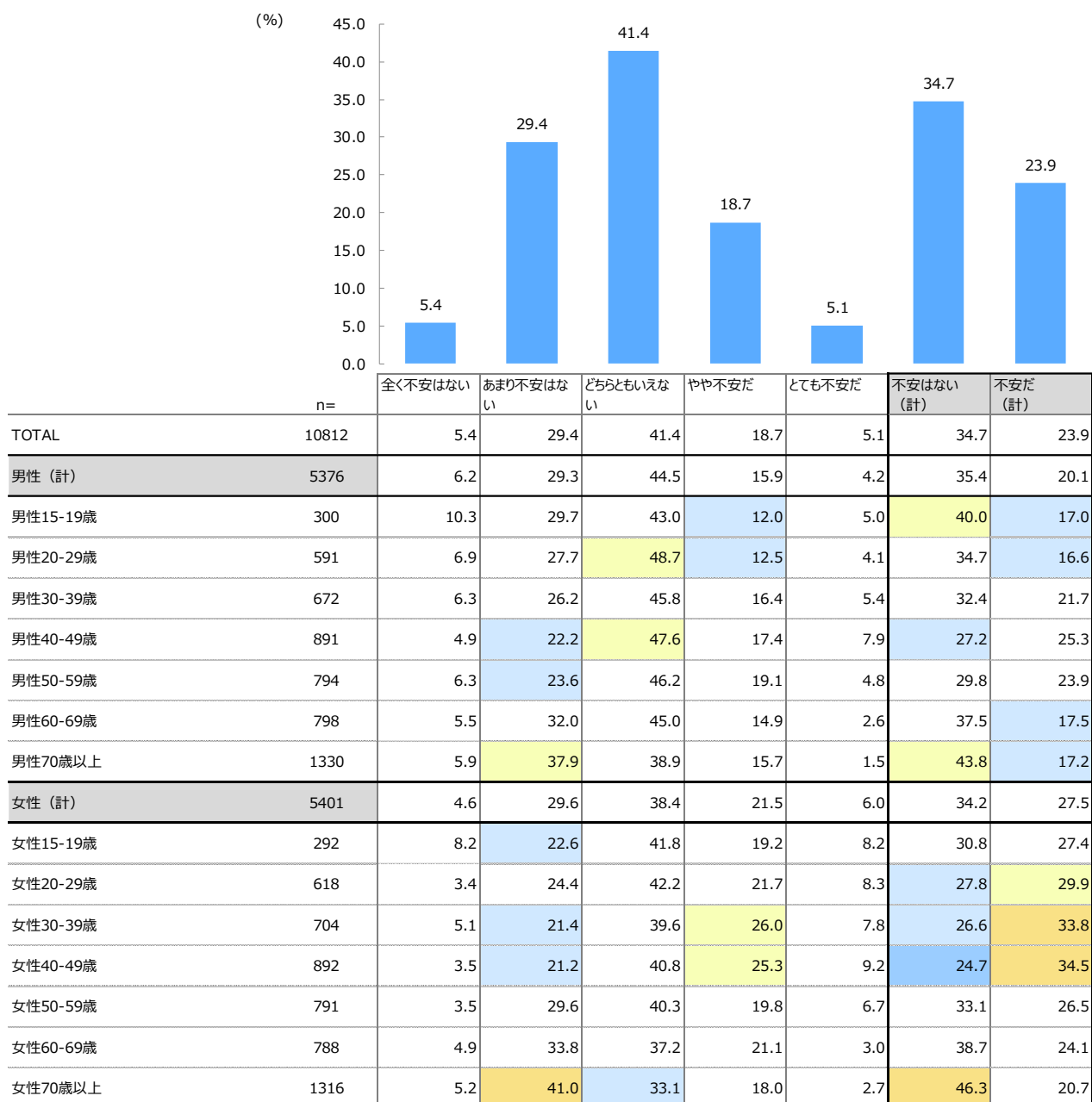
※n=30未満は参考値

問28 不安となる対象（自身の心の健康）・性年代別（前回：問26）

自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを性年代別にみると、男性10歳代（40.0%）と男性70歳以上（43.8%）、女性70歳以上（46.3%）は「不安はない（計）」と4割以上の方が回答している一方、女性30歳代-40歳代では、3割以上が「不安だ（計）」と回答している。

<自身の心の健康>

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

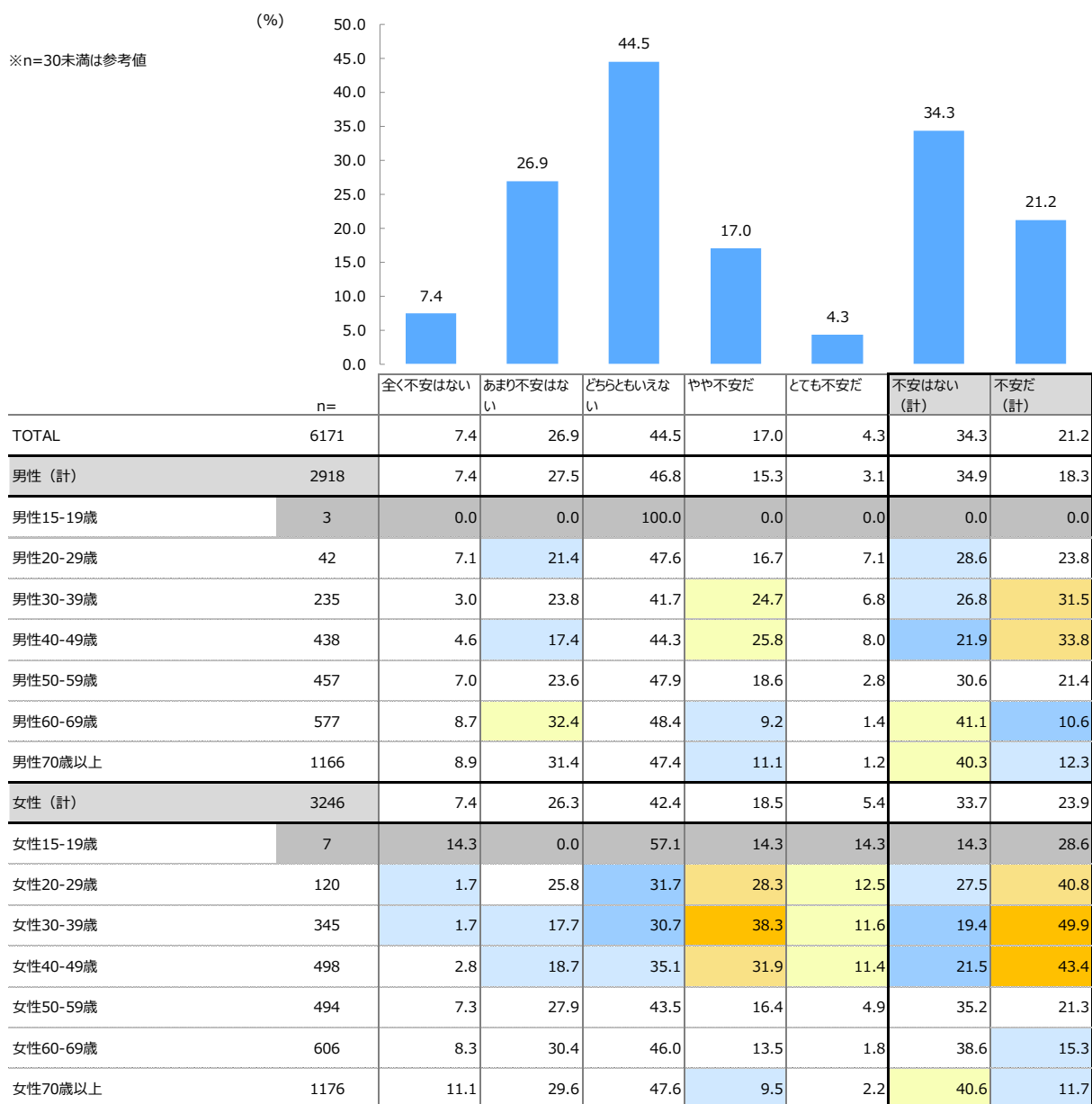
問28 不安となる対象（子どもの成長）・性年代別（前回：問26）

子どもの成長において、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを性年代別にみると、「不安だ（計）」と回答した人の割合は、男性30歳代-40歳代で3割以上、女性30歳代 - 40歳代で4割以上となっている。一方、「不安はない（計）」と回答した人の割合は、男性60歳代以上と女性70歳以上で4割を超えている。

<子どもの成長>

【問5で「子どもがいる」と回答した方】

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、  
今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。  
あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

問28 不安となる対象・就業形態別（前回：問26）

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が今後心の健康などに影響を与える可能性について不安があるかを就業形態別にみると、「自身の心の健康」では、「不安はない(計)」と回答した人の割合は、「会社などの役員」が41.4%と最も高く、次いで「家事をしている（専業主婦・主夫）」が40.0%となっている。

また、「子どもの成長」では、「不安だ(計)」と回答した人の割合は、「パート・アルバイト」30.3%が最も高く、次いで「正規の職員・従業員」が27.4%となっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。(単数回答)

(%)

		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない(計)	不安だ(計)
ご自身の心の健康	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
	自営業主（内職者・自由業者含む）	629	4.5	30.5	41.8	18.8	4.5	35.0	23.2
	家族従業者	98	5.1	28.6	37.8	21.4	7.1	33.7	28.6
	会社などの役員	215	9.8	31.6	41.4	14.4	2.8	41.4	17.2
	正規の職員・従業員	2999	5.8	26.3	45.4	17.8	4.6	32.2	22.4
	パート・アルバイト	1468	4.2	26.2	41.8	22.6	5.1	30.4	27.7
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	650	5.7	26.2	42.5	18.8	6.9	31.8	25.7
	その他の雇用形態 具体的に：	6	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1848	4.4	35.6	34.5	20.2	5.4	40.0	25.5
	通学している（学生）	758	7.7	27.7	42.9	15.7	6.1	35.4	21.8
	無職	2081	5.2	32.0	40.7	17.3	4.9	37.1	22.2
	無職（新型コロナウイルス感染症拡大の影響による失職・離職）	47	6.4	12.8	42.6	21.3	17.0	19.1	38.3
その他 具体的に：	13	7.7	15.4	38.5	23.1	15.4	23.1	38.5	
子どもの成長	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
	自営業主（内職者・自由業者含む）	342	7.0	29.2	47.7	13.7	2.3	36.3	16.1
	家族従業者	55	3.6	21.8	54.5	16.4	3.6	25.5	20.0
	会社などの役員	153	15.0	23.5	48.4	11.1	2.0	38.6	13.1
	正規の職員・従業員	1439	4.7	23.9	44.0	21.8	5.6	28.6	27.4
	パート・アルバイト	861	5.0	25.0	39.7	24.0	6.3	30.0	30.3
	派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤	309	7.1	26.9	49.2	14.2	2.6	34.0	16.8
	その他の雇用形態 具体的に：	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
	家事をしている（専業主婦・主夫）	1566	9.0	28.9	41.4	15.5	5.2	37.9	20.8
	通学している（学生）	15	13.3	13.3	46.7	26.7	0.0	26.7	26.7
	無職	1405	9.2	29.0	48.7	11.4	1.7	38.2	13.1
	無職（新型コロナウイルス感染症拡大の影響による失職・離職）	16	6.3	31.3	56.3	0.0	6.3	37.5	6.3
その他 具体的に：	7	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0	14.3	28.6	

※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「子どもの成長」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

問28 不安となる対象・自身の感染経験別（前回：問26）

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が今後心の健康などに影響を与える可能性について不安があるかを自身の感染経験（問7）別にみると、[自身の心の健康]においては感染経験の有無による「不安はない（計）」、「不安だ（計）」の差はいずれも1ポイント以内となっている。

[子どもの成長]では、感染経験が[あった]人のほうが[ない]人よりも「不安だ（計）」が高く、「不安はない（計）」は低くなっており、それぞれ4～6ポイント程度の差となっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）

(%)

n=		TOTAL	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない（計）	不安だ（計）
ご自身の心の健康	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
	あった	1600	6.4	28.8	40.4	19.8	4.6	35.2	24.4
	ない	9046	5.2	29.8	41.2	18.6	5.1	35.1	23.8
	答えたくない	166	2.4	9.6	63.9	13.3	10.8	12.0	24.1
子どもの成長	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
	あった	950	7.2	23.6	42.9	20.9	5.4	30.7	26.3
	ない	5172	7.5	27.6	44.5	16.3	4.0	35.1	20.3
	答えたくない	49	0.0	12.2	71.4	8.2	8.2	12.2	16.3

※「不安はない（計）」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ（計）」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「子どもの成長」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

問28 不安となる対象（自身の心の健康）・不安やストレスの変化別（前回：問26）

自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを不安やストレスの変化（問8）別にみると、それぞれの不安やストレスが「減少した（計）」と回答した人で、自身の心の健康に「不安はない（計）」と回答した割合は、いずれも4割を超えている。

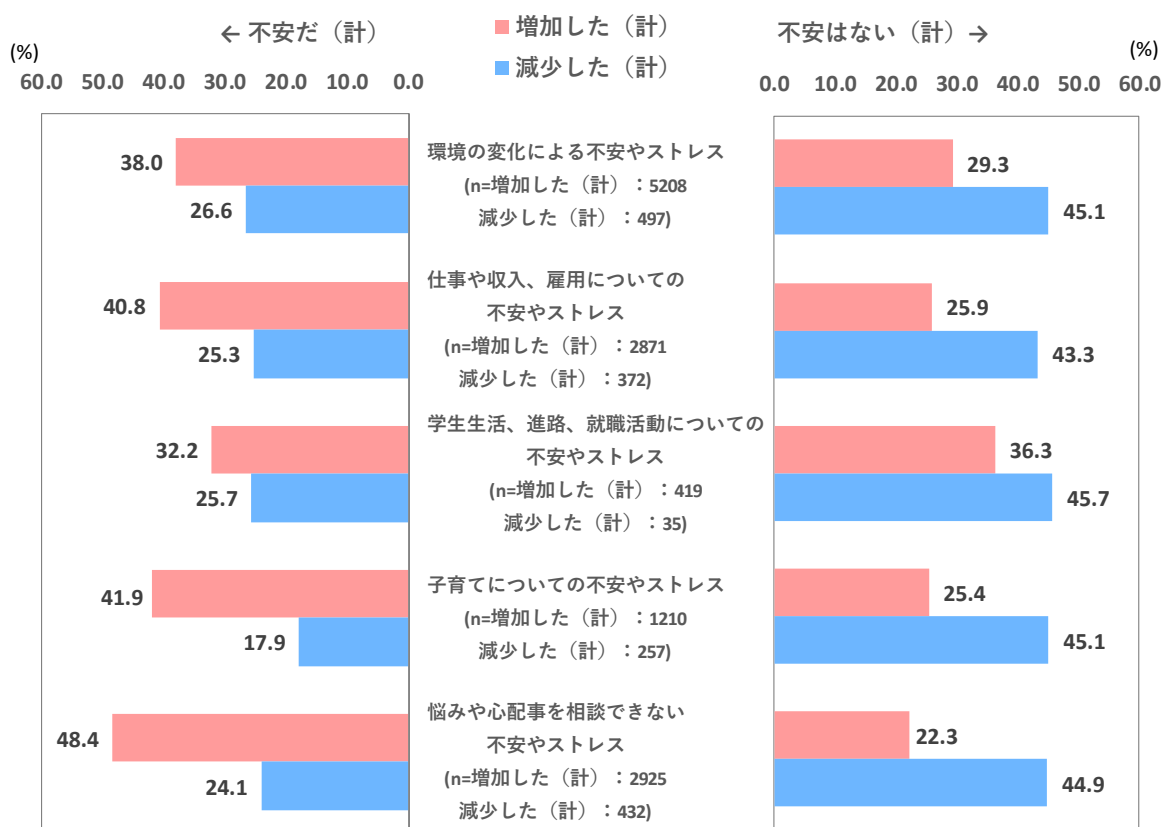
一方、問8で「増加した（計）」と回答した人では、「不安はない（計）」と回答した割合は4割未満となっており、「⑤悩みや心配事を相談できない不安やストレス」では22.3%であった。

更に、「⑤悩みや心配事を相談できない不安やストレス」が「増加した（計）」人と「減少した（計）」人を比べると、「不安だ（計）」において24.3ポイントの差となっている。

（「増加した（計）」48.4%⇔「減少した（計）」24.1%）

<自身の心の健康>

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※「不安はない（計）」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ（計）」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「増加した（計）」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した（計）」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」と回答した人以外に聴取。

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」：問2で「通学している（学生）」と回答した人に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

<不安となる対象（自身の心の健康）・不安やストレスの変化別>

(%)

		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない (計)	不安だ (計)
環境の変化による不安やストレス	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
	増加した	1233	5.4	12.5	21.2	33.6	27.4	17.8	61.0
	やや増加した	3975	2.3	30.5	36.4	27.4	3.4	32.8	30.8
	変わらない	5107	7.2	32.2	51.5	8.2	1.0	39.3	9.2
	やや減少した	379	5.8	36.1	31.4	23.5	3.2	42.0	26.6
	減少した	118	28.0	27.1	18.6	10.2	16.1	55.1	26.3
	増加した(計)	5208	3.1	26.2	32.8	28.8	9.1	29.3	38.0
	減少した(計)	497	11.1	34.0	28.4	20.3	6.2	45.1	26.6
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	8206	5.4	28.1	42.8	18.7	5.0	33.5	23.7
	増加した	922	4.6	14.6	25.9	30.9	24.0	19.2	54.9
	やや増加した	1949	3.0	26.1	36.8	29.7	4.4	29.1	34.1
	変わらない	4963	6.0	31.1	49.2	12.1	1.5	37.2	13.6
	やや減少した	271	7.4	34.3	33.2	20.3	4.8	41.7	25.1
	減少した	101	19.8	27.7	26.7	11.9	13.9	47.5	25.7
	増加した(計)	2871	3.5	22.4	33.3	30.1	10.7	25.9	40.8
	減少した(計)	372	10.8	32.5	31.5	18.0	7.3	43.3	25.3
学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	TOTAL	758	7.7	27.7	42.9	15.7	6.1	35.4	21.8
	増加した	155	12.9	21.9	20.0	25.2	20.0	34.8	45.2
	やや増加した	264	4.5	32.6	38.3	21.6	3.0	37.1	24.6
	変わらない	304	6.6	26.3	60.2	6.3	0.7	32.9	6.9
	やや減少した	23	13.0	34.8	39.1	13.0	0.0	47.8	13.0
	減少した	12	25.0	16.7	8.3	8.3	41.7	41.7	50.0
	増加した(計)	419	7.6	28.6	31.5	22.9	9.3	36.3	32.2
	減少した(計)	35	17.1	28.6	28.6	11.4	14.3	45.7	25.7
子育てについての不安やストレス	TOTAL	6171	5.0	33.1	39.7	18.6	3.6	38.1	22.2
	増加した	314	3.8	17.5	24.5	28.0	26.1	21.3	54.1
	やや増加した	896	1.5	25.3	35.6	32.6	5.0	26.8	37.6
	変わらない	4704	5.5	35.5	41.6	15.5	1.9	41.0	17.4
	やや減少した	152	5.9	35.5	38.2	17.8	2.6	41.4	20.4
	減少した	105	15.2	35.2	35.2	9.5	4.8	50.5	14.3
	増加した(計)	1210	2.1	23.3	32.7	31.4	10.5	25.4	41.9
	減少した(計)	257	9.7	35.4	37.0	14.4	3.5	45.1	17.9
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
	増加した	815	7.2	12.6	18.4	28.6	33.1	19.9	61.7
	やや増加した	2110	1.8	21.4	33.6	36.4	6.8	23.2	43.2
	変わらない	7455	5.8	33.3	46.7	12.7	1.5	39.1	14.2
	やや減少した	325	7.7	33.8	33.8	21.2	3.4	41.5	24.6
	減少した	107	27.1	28.0	22.4	7.5	15.0	55.1	22.4
	増加した(計)	2925	3.3	18.9	29.4	34.3	14.1	22.3	48.4
	減少した(計)	432	12.5	32.4	31.0	17.8	6.3	44.9	24.1

※n=30未満は参考値



問28 不安となる対象（子どもの成長）・不安やストレスの変化別（前回：問26）

子どもの成長において、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを不安やストレスの変化（問8）別にみると、それぞれの不安やストレスが「減少した（計）」と回答した人で、子どもの成長に「不安はない（計）」の回答は4割を超えている。

一方、問8で不安やストレスが「増加した（計）」と回答した人では、「不安はない（計）」と回答した割合は3割未満となっており、「④子育てについての不安やストレス」では17.2%であった。

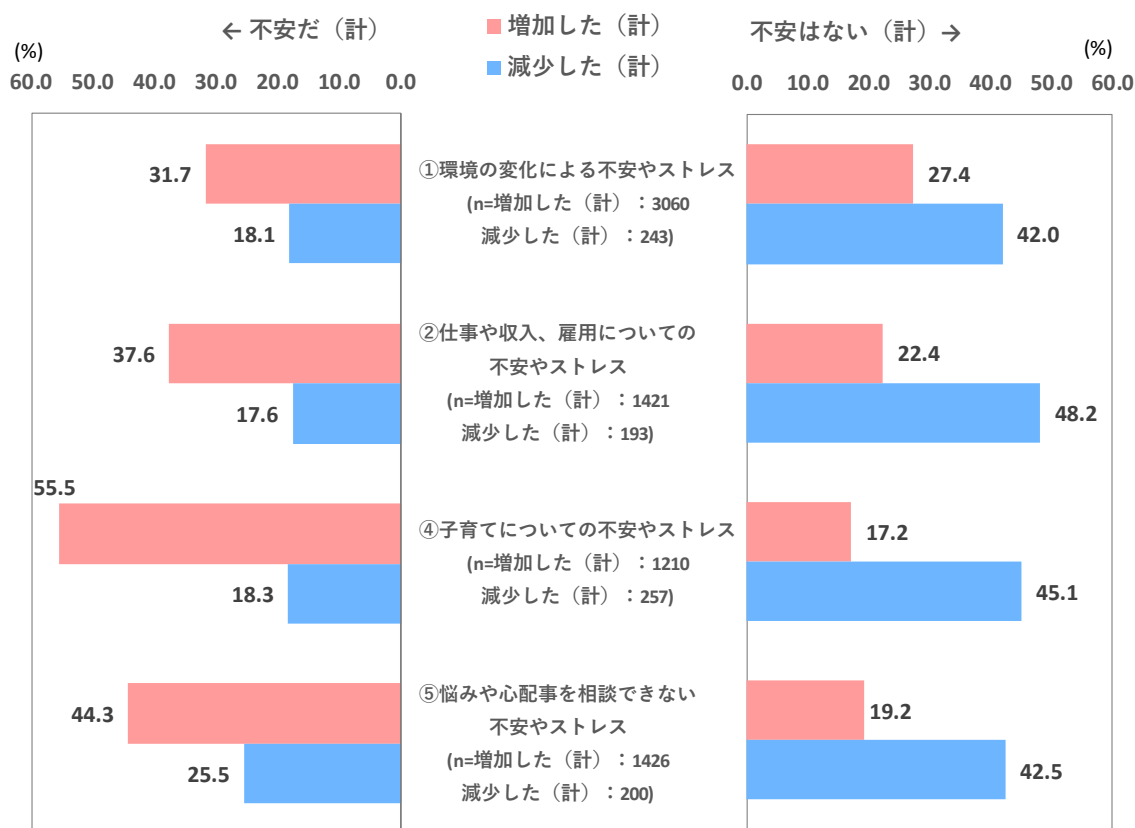
更に、「④子育てについての不安やストレス」が「増加した（計）」人と「減少した（計）」人を比べると、「不安だ（計）」において37.2ポイントの差となっている。

（「増加した（計）」55.5%⇔「減少した（計）」18.3%）

<子どもの成長>

**【問5で、子どもがいると回答した方】**

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「増加した(計)」＝「増加した」＋「やや増加した」

※「減少した(計)」＝「減少した」＋「やや減少した」

※「仕事や収入、雇用についての不安やストレス」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」、「通学している(学生)」と回答した人以外に聴取。

※「子育てについての不安やストレス」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

<不安となる対象（子どもの成長）・不安やストレスの変化別>

(%)

		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない (計)	不安だ (計)
環境の変化による不安やストレス	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
	増加した	621	3.9	13.8	32.5	29.1	20.6	17.7	49.8
	やや増加した	2439	5.1	24.7	43.1	23.5	3.6	29.8	27.1
	変わらない	2868	9.7	31.3	48.7	8.9	1.4	41.0	10.3
	やや減少した	196	7.1	33.2	40.3	16.8	2.6	40.3	19.4
	減少した	47	29.8	19.1	38.3	10.6	2.1	48.9	12.8
	増加した(計)	3060	4.8	22.5	40.9	24.6	7.1	27.4	31.7
	減少した(計)	243	11.5	30.5	39.9	15.6	2.5	42.0	18.1
仕事や収入、雇用についての不安やストレス	TOTAL	4590	6.8	26.3	45.6	17.4	3.9	33.1	21.4
	増加した	385	4.2	14.0	33.8	28.3	19.7	18.2	48.1
	やや増加した	1036	2.6	21.4	42.2	28.5	5.3	24.0	33.8
	変わらない	2976	8.2	28.9	49.0	12.4	1.4	37.2	13.8
	やや減少した	135	9.6	40.0	31.1	15.6	3.7	49.6	19.3
	減少した	58	19.0	25.9	41.4	10.3	3.4	44.8	13.8
	増加した(計)	1421	3.0	19.4	39.9	28.4	9.2	22.4	37.6
	減少した(計)	193	12.4	35.8	34.2	14.0	3.6	48.2	17.6
学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス	TOTAL	15	13.3	13.3	46.7	26.7	0.0	26.7	26.7
	増加した	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	やや増加した	9	11.1	11.1	55.6	22.2	0.0	22.2	22.2
	変わらない	4	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	50.0
	やや減少した	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	減少した	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	増加した(計)	11	18.2	9.1	54.5	18.2	0.0	27.3	18.2
	減少した(計)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てについての不安やストレス	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
	増加した	314	2.9	9.2	19.7	33.8	34.4	12.1	68.2
	やや増加した	896	1.0	18.0	29.9	43.8	7.4	19.0	51.1
	変わらない	4704	8.5	29.5	49.4	10.8	1.7	38.1	12.5
	やや減少した	152	5.3	35.5	36.8	19.1	3.3	40.8	22.4
	減少した	105	25.7	25.7	36.2	8.6	3.8	51.4	12.4
	増加した(計)	1210	1.5	15.7	27.3	41.2	14.4	17.2	55.5
	減少した(計)	257	13.6	31.5	36.6	14.8	3.5	45.1	18.3
悩みや心配事を相談できない不安やストレス	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
	増加した	320	4.1	9.1	27.5	29.7	29.7	13.1	59.4
	やや増加した	1106	1.7	19.3	39.1	32.9	7.1	21.0	40.0
	変わらない	4545	8.8	29.9	47.6	11.9	1.8	38.6	13.8
	やや減少した	151	6.6	33.1	33.1	23.8	3.3	39.7	27.2
	減少した	49	28.6	22.4	28.6	18.4	2.0	51.0	20.4
	増加した(計)	1426	2.2	17.0	36.5	32.2	12.1	19.2	44.3
	減少した(計)	200	12.0	30.5	32.0	22.5	3.0	42.5	25.5

※「学生生活、進路、就職活動についての不安やストレス」:問2で「通学している(学生)」と回答した人に聴取。ただし、サンプル数が少なく(n=15)参考値となるため、グラフは未作成。また、コメントの内容についても対象外。

※n=30未満は参考値

問28 不安となる対象・会話量の変化別（前回：問26）

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が今後心の健康などに影響を与える可能性について不安があるかを、会話量の変化（問13）のうち「家族との会話」、「友人との会話」、「職場の人との会話」別にみると、「家族」、「職場」、「友人」いずれにおいても会話量が「増加した（計）」人では、「減少した（計）」人と比べて今後の心の健康などに「不安はない（計）」と回答した割合は高くなっており、「不安だ（計）」と回答した割合は低くなっている。

また、「家族との会話」が「減少した」人では「とても不安だ」が25.6%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）

		n=						（%）		
			全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない（計）	不安だ（計）	
家族との会話	ご自身の心の健康	TOTAL	10580	5.3	29.3	41.5	18.7	5.1	34.6	23.9
		増加した	331	20.8	27.8	18.1	12.4	48.6	33.2	
		やや増加した	1488	4.2	39.8	25.9	25.6	4.5	44.0	30.1
		変わらない	7755	5.0	28.5	47.0	15.6	3.9	33.5	19.5
		やや減少した	686	2.9	24.5	32.7	32.4	7.6	27.4	39.9
		減少した	320	5.9	14.1	24.1	30.3	25.6	20.0	55.9
		増加した（計）	1819	7.2	37.6	24.5	24.7	5.9	44.8	30.7
	減少した（計）	1006	3.9	21.2	29.9	31.7	13.3	25.0	45.0	
	子どもの成長	TOTAL	6141	7.3	26.9	44.5	17.0	4.3	34.2	21.3
		増加した	171	14.6	21.1	31.0	21.1	12.3	35.7	33.3
		やや増加した	871	4.8	31.3	32.7	26.4	4.7	36.2	31.1
		変わらない	4531	7.6	26.9	47.9	14.3	3.2	34.5	17.5
		やや減少した	403	6.2	23.3	40.2	23.8	6.5	29.5	30.3
		減少した	165	8.5	17.6	35.8	20.6	17.6	26.1	38.2
増加した（計）		1042	6.4	29.7	32.4	25.5	6.0	36.1	31.5	
減少した（計）	568	6.9	21.7	38.9	22.9	9.7	28.5	32.6		
職場の人との会話	ご自身の心の健康	TOTAL	6078	5.4	26.9	43.6	19.1	5.0	32.4	24.1
		増加した	104	23.1	38.5	16.3	15.4	6.7	61.5	22.1
		やや増加した	422	5.7	37.9	28.9	24.4	3.1	43.6	27.5
		変わらない	4510	5.3	25.6	49.0	16.4	3.7	30.9	20.0
		やや減少した	727	2.9	30.1	29.7	29.4	7.8	33.0	37.3
		減少した	315	6.3	21.0	25.7	28.6	18.4	27.3	47.0
		増加した（計）	526	9.1	38.0	26.4	22.6	3.8	47.1	26.4
	減少した（計）	1042	3.9	27.4	28.5	29.2	11.0	31.3	40.2	
	子どもの成長	TOTAL	3169	5.7	25.0	44.1	20.2	4.9	30.8	25.1
		増加した	43	14.0	25.6	18.6	32.6	9.3	39.5	41.9
		やや増加した	188	4.3	34.6	28.2	27.1	5.9	38.8	33.0
		変わらない	2357	6.3	24.0	48.6	17.0	4.1	30.3	21.1
		やや減少した	429	3.0	26.8	33.3	30.3	6.5	29.8	36.8
		減少した	152	4.6	23.7	32.2	28.9	10.5	28.3	39.5
増加した（計）		231	6.1	32.9	26.4	28.1	6.5	39.0	34.6	
減少した（計）	581	3.4	26.0	33.0	29.9	7.6	29.4	37.5		
友人との会話	ご自身の心の健康	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
		増加した	152	25.7	40.8	13.8	15.1	4.6	66.4	19.7
		やや増加した	558	8.4	41.2	23.5	21.9	5.0	49.6	26.9
		変わらない	6444	5.8	27.8	49.4	13.5	3.4	33.6	16.9
		やや減少した	2301	2.9	33.0	33.0	26.5	4.5	35.9	31.0
		減少した	1357	3.9	24.4	27.9	29.3	14.5	28.3	43.8
		増加した（計）	710	12.1	41.1	21.4	20.4	4.9	53.2	25.4
	減少した（計）	3658	3.3	29.8	31.1	27.6	8.2	33.1	35.8	
	子どもの成長	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
		増加した	32	25.0	25.0	28.1	21.9	0.0	50.0	21.9
		やや増加した	219	4.6	37.4	33.3	20.1	4.6	42.0	24.7
		変わらない	3481	8.5	27.2	48.9	12.7	2.7	35.7	15.4
		やや減少した	1585	5.0	28.2	40.9	22.2	3.7	33.2	25.9
		減少した	854	7.1	20.6	36.8	23.5	11.9	27.8	35.5
増加した（計）		251	7.2	35.9	32.7	20.3	4.0	43.0	24.3	
減少した（計）	2439	5.8	25.5	39.4	22.7	6.6	31.3	29.2		

※「不安はない（計）」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ（計）」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「家族との会話」：問7(2)ご家族で「家族はいない」と回答した人以外に聴取。

※「職場の人との会話」：問2で「家事をしている（専業主婦・主夫）」、「通学している（学生）」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した人以外に聴取。

問28 不安となる対象・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問26）

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が今後心の健康などに影響を与える可能性について不安があるかを、悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問19）別にみると、[自身の心の健康]について「不安はない(計)」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]37.9%、[あてはまる人は特にいない] 19.9%となっており、18ポイントの差となっている。

[子どもの成長]では、「不安はない(計)」において[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]34.8%、[あてはまる人は特にいない] 24.0%となっており、10.8ポイントの差となっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。(単数回答)

(%)

		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない(計)	不安だ(計)
ご自身の心の健康	TOTAL	10812	5.4	29.4	41.4	18.7	5.1	34.7	23.9
	悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	8036	5.2	32.7	36.9	20.6	4.7	37.9	25.2
	あてはまる人は特にいない	1732	3.3	16.5	53.8	17.5	8.8	19.9	26.3
	悩みや心配事は特にない	1044	10.3	24.8	55.7	6.4	2.7	35.2	9.1
子どもの成長	TOTAL	6171	7.4	26.9	44.5	17.0	4.3	34.3	21.2
	悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	5002	7.2	27.7	42.5	18.5	4.2	34.8	22.7
	あてはまる人は特にいない	703	4.0	20.1	54.9	14.2	6.8	24.0	21.1
	悩みや心配事は特にない	466	14.8	28.8	50.9	4.1	1.5	43.6	5.6

※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「子どもの成長」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問19で「あてはまる人は特にいない」または「悩みや心配事は特にない」以外を回答した人を指す。

問28 不安となる対象（自身の心の健康）（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問26）

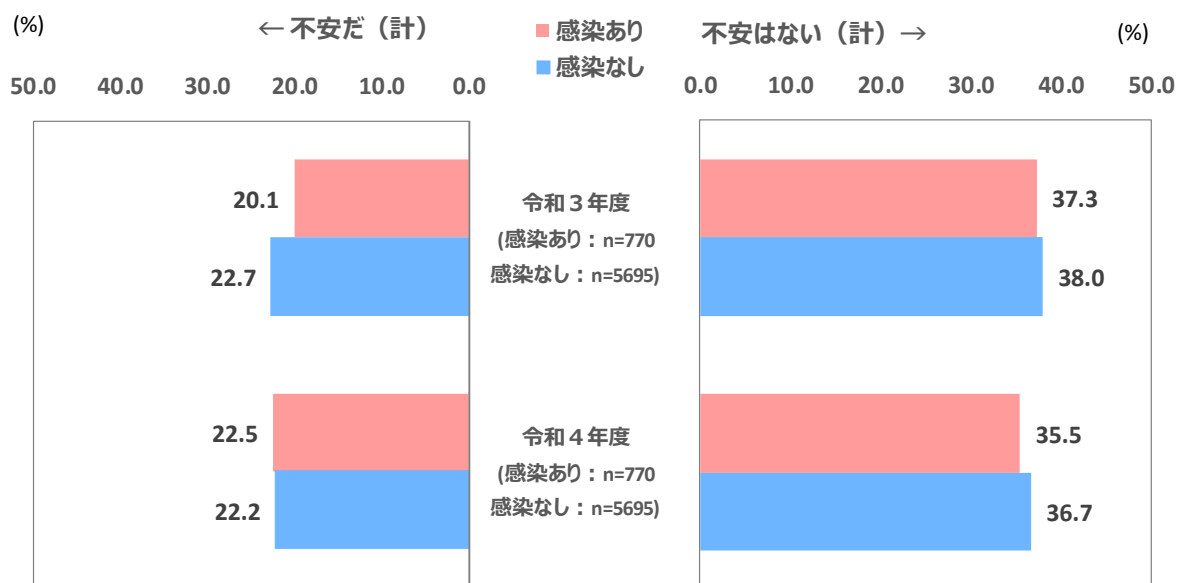
自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを、令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、[感染あり]の「不安だ(計)」は令和3年度20.1%から令和4年度22.5%で2.4ポイントの上昇であるのに対し、[感染なし]では同期間に0.5ポイントの低下(22.7%⇒22.2%)となっており、[感染あり]ではやや上昇傾向がみられる。

＜自身の心の健康＞

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、

今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。

それぞれについてお答えください。(単数回答)



		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない(計)	不安だ(計)
令和3年度	感染あり	770	6.0	31.3	42.6	18.3	1.8	37.3	20.1
	感染なし	5695	5.2	32.8	39.3	18.3	4.4	38	22.7
令和4年度	感染あり	770	5.7	29.7	42.1	19.4	3.1	35.5	22.5
	感染なし	5695	5.2	31.4	41.1	17.6	4.6	36.7	22.2

※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

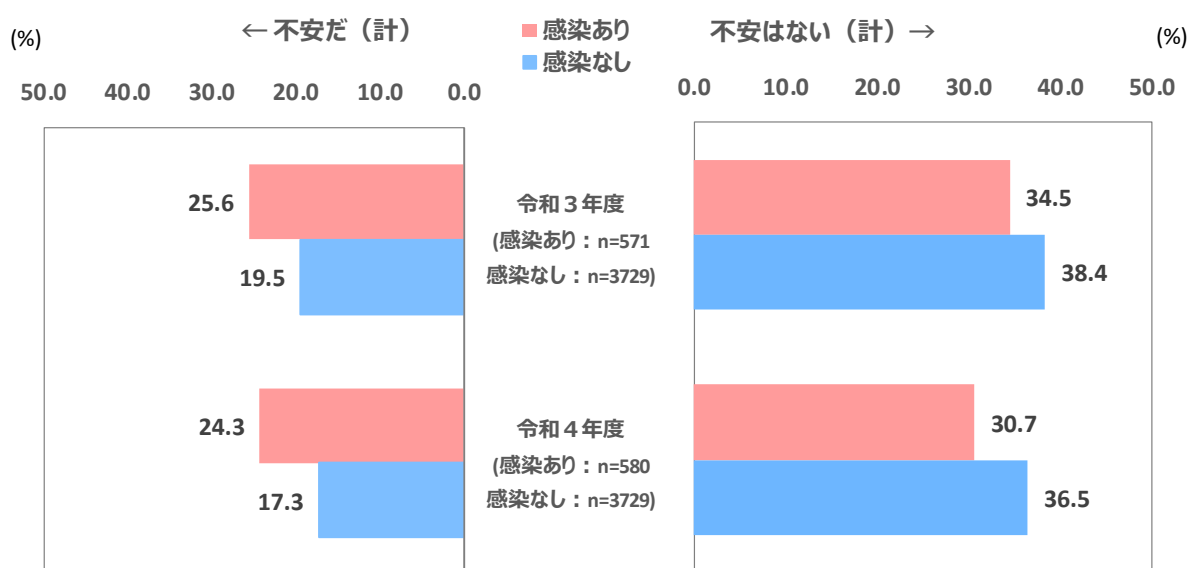
問28 不安となる対象（子どもの成長）（過去1年程度での感染経験別）・経年比較（前回：問26）

子どもの成長において、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを、令和3年度から令和4年度の過去1年程度に絞った感染経験別にみると、[感染あり]の「不安はない（計）」は令和3年度34.5%から令和4年度30.7%で3.8ポイントの低下であるのに対し、[感染なし]では同期間に1.9ポイントの低下（38.4%⇒36.5%）となっており、[感染あり]のほうが大きく低下している。

<子どもの成長>

【問5で、子どもがいると回答した方】

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない (計)	不安だ (計)
令和3年度	感染あり	571	5.8	28.7	39.9	22.8	2.8	34.5	25.6
	感染なし	3729	7.8	30.6	42.1	16.4	3.1	38.4	19.5
令和4年度	感染あり	580	7.8	22.9	45.0	19.8	4.5	30.7	24.3
	感染なし	3729	7.9	28.6	46.2	14.2	3.1	36.5	17.3

※問7において、自身の感染が令和3年度は「ない」と回答し、令和4年度は「あった」または「ない」と回答した継続回答者。

※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

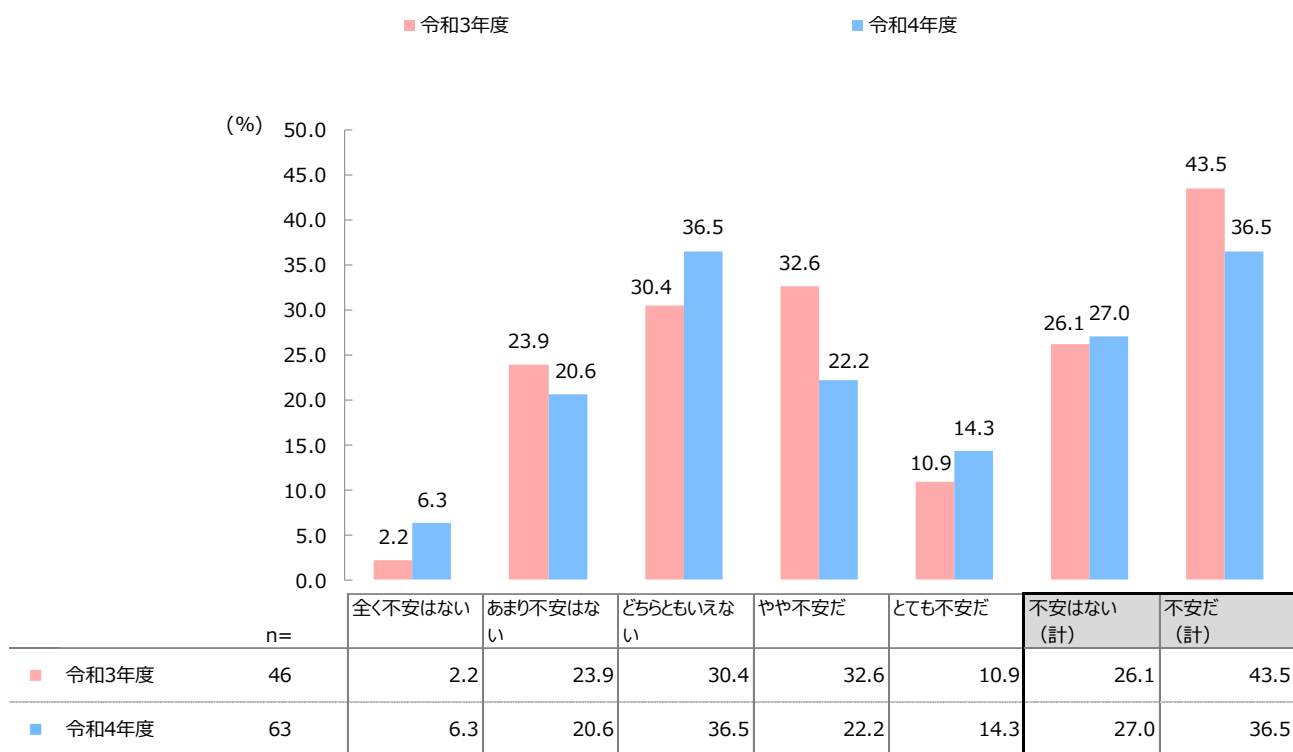
問28 不安となる対象（自身の心の健康）（非正規の未婚単身女性）・経年比較（前回：問26）

自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを非正規の未婚単身女性でみると、「不安だ（計）」が令和3年度43.5%から令和4年度36.5%となっており、7ポイント低くなっている。

ただし内訳としては「やや不安だ」の低下が大きく、「とても不安だ」は令和3年度10.9%から令和4年度14.3%となっており、3.4ポイントの上昇となっている。

<自身の心の健康>

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※非正規の未婚単身女性：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」かつ問2で「派遣社員・契約社員・嘱託・非常勤」、更に問4で「未婚」と回答した女性。

※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

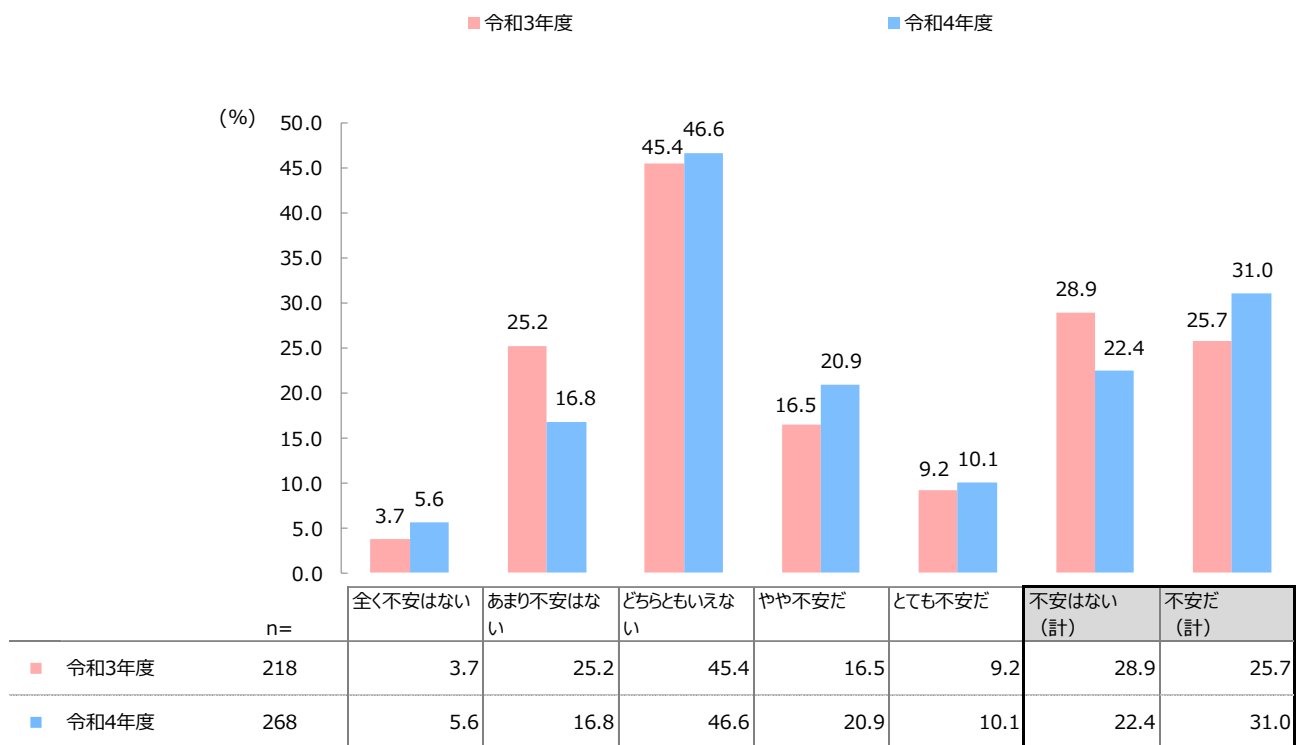
※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

問28 不安となる対象（自身の心の健康）（未婚単身男性の40歳代-50歳代）・経年比較（前回：問26）

自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを未婚単身男性の40歳代-50歳代でみると、自身の心の健康において「不安だ（計）」が令和3年度25.7%から令和4年度31.0%となっており、5.3ポイント上昇している。

<自身の心の健康>

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※未婚単身男性の40歳代-50歳代：新規／復活／継続回答者問わず問1で「単身世帯」、及び問4で「未婚」と回答した40歳代-50歳代の男性。

※「不安はない(計)」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ(計)」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」



問28 不安となる対象（子どもを持つ20歳代-40歳代）・経年比較（前回：問26）

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後心の健康などに影響を与える可能性について不安があるかを子どもを持つ20歳代-40歳代でみると、[自身の心の健康]では、「不安だ（計）」は令和3年度、令和4年度ともに3割未満となっている。

性別にみると、男性（計）は令和3年度、令和4年度ともに2割弱となっているのに対し、女性（計）では3割程度となっている。

子どもを持つ20歳代-40歳代の[子どもの成長]では、「不安だ（計）」は令和3年度、令和4年度ともに4割程度となっている。

性別にみると、男性（計）は令和3年度、令和4年度ともに3割強となっているのに対し、女性（計）では4割強となっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）

		n=	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ	不安はない（計）	不安だ（計）	
ご自身の心の健康	令和3年度	TOTAL	1200	4.2	26.3	44.8	20.0	4.8	30.5	24.8
		男性（計）	525	5.0	28.0	48.0	16.8	2.3	33.0	19.0
		男性20-29歳	25	12.0	32.0	44.0	12.0	0.0	44.0	12.0
		男性30-39歳	162	4.3	30.9	44.4	16.0	4.3	35.2	20.4
		男性40-49歳	338	4.7	26.3	50.0	17.5	1.5	31.1	18.9
		女性（計）	675	3.6	25.0	42.2	22.5	6.7	28.6	29.2
		女性20-29歳	63	4.8	30.2	44.4	15.9	4.8	34.9	20.6
		女性30-39歳	242	2.9	24.0	45.9	21.1	6.2	26.9	27.3
	女性40-49歳	370	3.8	24.9	39.5	24.6	7.3	28.6	31.9	
	令和4年度	TOTAL	1678	4.1	25.8	42.4	21.5	6.2	29.9	27.7
		男性（計）	715	5.3	29.1	45.9	15.2	4.5	34.4	19.7
		男性20-29歳	42	7.1	40.5	40.5	11.9	0.0	47.6	11.9
		男性30-39歳	235	6.0	33.2	43.8	14.0	3.0	39.1	17.0
		男性40-49歳	438	4.8	25.8	47.5	16.2	5.7	30.6	21.9
女性（計）		963	3.2	23.4	39.8	26.2	7.5	26.6	33.6	
女性20-29歳		120	3.3	30.0	43.3	18.3	5.0	33.3	23.3	
女性30-39歳		345	4.3	22.0	40.9	26.4	6.4	26.4	32.8	
女性40-49歳	498	2.4	22.7	38.2	27.9	8.8	25.1	36.7		
子どもの成長	令和3年度	TOTAL	1200	2.8	20.7	35.8	33.5	7.3	23.5	40.8
		男性（計）	525	3.4	21.9	40.8	30.1	3.8	25.3	33.9
		男性20-29歳	25	8.0	28.0	40.0	20.0	4.0	36.0	24.0
		男性30-39歳	162	3.1	19.8	39.5	30.9	6.8	22.8	37.7
		男性40-49歳	338	3.3	22.5	41.4	30.5	2.4	25.7	32.8
		女性（計）	675	2.4	19.7	31.9	36.1	9.9	22.1	46.1
		女性20-29歳	63	4.8	19.0	28.6	30.2	17.5	23.8	47.6
		女性30-39歳	242	1.2	19.8	31.0	37.6	10.3	21.1	47.9
	女性40-49歳	370	2.7	19.7	33.0	36.2	8.4	22.4	44.6	
	令和4年度	TOTAL	1678	3.1	19.4	37.6	30.0	9.9	22.5	39.9
		男性（計）	715	4.2	19.7	43.6	24.9	7.6	23.9	32.4
		男性20-29歳	42	7.1	21.4	47.6	16.7	7.1	28.6	23.8
		男性30-39歳	235	3.0	23.8	41.7	24.7	6.8	26.8	31.5
		男性40-49歳	438	4.6	17.4	44.3	25.8	8.0	21.9	33.8
女性（計）		963	2.3	19.2	33.1	33.7	11.6	21.5	45.4	
女性20-29歳		120	1.7	25.8	31.7	28.3	12.5	27.5	40.8	
女性30-39歳		345	1.7	17.7	30.7	38.3	11.6	19.4	49.9	
女性40-49歳	498	2.8	18.7	35.1	31.9	11.4	21.5	43.4		

※子どもを持つ20歳代-40歳代：新規／復活／継続回答者問わず問5で子どもが「いる」と回答した20歳代-40歳代の男性及び女性。

※「不安はない（計）」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ（計）」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

※「子どもの成長」：問5で子どもが「いる」と回答した人に聴取。

※n=30未満は参考値

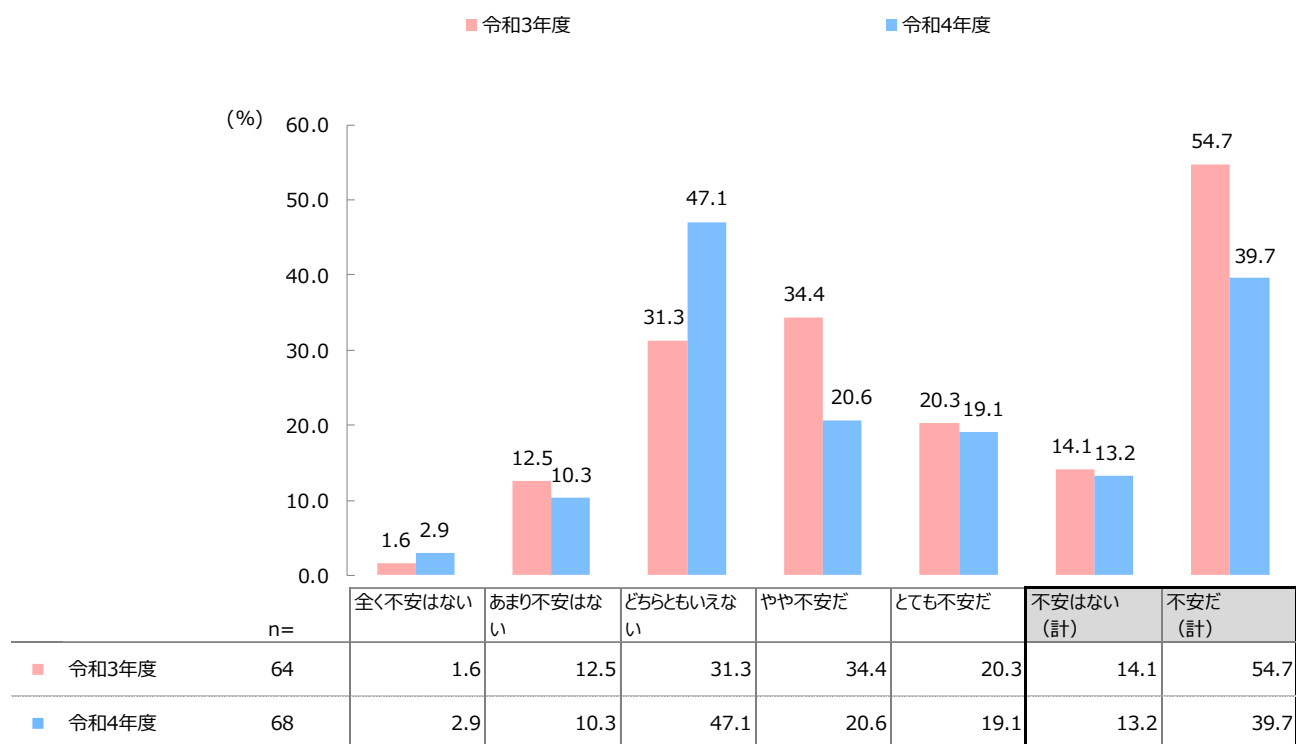
問28 不安となる対象（自身の心の健康）（コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代）・経年比較（前回：問26）

自身について、新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が心の健康に影響を与える可能性について不安があるかを、新型コロナウイルス感染症が拡大してから無職となった10歳代-50歳代でみると、自身の心の健康において「不安だ（計）」が令和3年度54.7%から令和4年度39.7%となっており、15ポイント低下している。

ただし、内訳としては「やや不安だ」の低下が大きく、「とても不安だ」は令和3年度20.3%から令和4年度19.1%となっており、1.2ポイントの低下となっている。

<自身の心の健康>

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。それぞれについてお答えください。（単数回答）



※コロナ禍で無職となった10歳代-50歳代：復活／継続回答者において令和2年度または令和3年度に問2で有職（「専業主婦・主夫」、「学生」、「無職」、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」以外）と回答したものの、令和4年度には問2で「無職」と回答した10歳代-50歳代の人と、新規／復活／継続回答者問わず令和2年度から令和4年度の各年において問2で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と回答した10歳代-50歳代の人合計。

※「不安はない（計）」＝「全く不安はない」＋「あまり不安はない」

※「不安だ（計）」＝「とても不安だ」＋「やや不安だ」

参考 モニタ一調査 調査票

**Q3-1** あなたの勤務先は其のどの産業に属してはありますが、新型コロナウイルス感染症の影響により失職・離職された方は、その勤務先についてお答えください。

<input type="radio"/> 農業、林業	<input type="radio"/> 不動産業、物品賃貸業
<input type="radio"/> 漁業	<input type="radio"/> 学術研究、専門・技術サービス業
<input type="radio"/> 鉱業、採石業、砂利採取業	<input type="radio"/> 製造業、飲食サービス業
<input type="radio"/> 建設業	<input type="radio"/> 生活関連サービス業、娯楽業
<input type="radio"/> 製造業	<input type="radio"/> 教育、学習支援業
<input type="radio"/> 電気・ガス・熱供給・水道業	<input type="radio"/> 医療、福祉
<input type="radio"/> 情報通信業	<input type="radio"/> 総合サービス業
<input type="radio"/> 運輸業、郵便業	<input type="radio"/> サービス業（他に分類されないもの）
<input type="radio"/> 卸売業、小売業	<input type="radio"/> 公務（他に分類されるものを除く）
<input type="radio"/> 金融業、保険業	<input type="radio"/> その他、具体的に： <input type="text"/>

**Q3-2** あなたの勤務先は其のどの業種に属してはありますが、新型コロナウイルス感染症の影響により失職・離職された方は、その勤務先についてお答えください。

<input type="radio"/> 管理職	<input type="radio"/> 専門的・技術的職業従事者（医師、看護師、法律など）
<input type="radio"/> 専門的・技術的職業従事者（医師、看護師、法律など）	<input type="radio"/> 専門的・技術的職業従事者（医師職以外）
<input type="radio"/> 事務従事者	<input type="radio"/> サービス従事者
<input type="radio"/> 販売従事者	<input type="radio"/> サーパーバイザー
<input type="radio"/> サービス従事者	<input type="radio"/> 保安職業従事者
<input type="radio"/> 保安職業従事者	<input type="radio"/> 農林漁業従事者
<input type="radio"/> 農林漁業従事者	<input type="radio"/> 工業工程従事者
<input type="radio"/> 工業工程従事者	<input type="radio"/> 輸送・機械運転従事者
<input type="radio"/> 輸送・機械運転従事者	<input type="radio"/> 建設・採掘従事者
<input type="radio"/> 建設・採掘従事者	<input type="radio"/> 運輸・調停・包装従事者
<input type="radio"/> 運輸・調停・包装従事者	<input type="radio"/> その他、具体的に： <input type="text"/>

**Q4** あなたは現在、就労しておられますか。

<input type="radio"/> 就労
<input type="radio"/> 就労（有配置）
<input type="radio"/> 就労（無配置・死別）

**Q1** あなたの性別をお答えください。

<input type="radio"/> 男性
<input type="radio"/> 女性
<input type="radio"/> その他

**Q2** あなたの年齢をお答えください。

<input type="radio"/> 3世代以上が同居
<input type="radio"/> 2世代が同居
<input type="radio"/> 夫婦のみ世帯
<input type="radio"/> 単身世帯
<input type="radio"/> その他、具体的に： <input type="text"/>

**Q3** あなたの所属する業種について、あるいは従事する業務を教えてください。

専業主婦や学生の一人数人などは、「専業主婦」を選択してください。  
 警やシブアハウスにお住まいの場合は「その他」を選択してください。

<input type="radio"/> 専業主婦（内職者、自営業含む）
<input type="radio"/> 専業主婦
<input type="radio"/> 会社などの役員
<input type="radio"/> 正則の職員、従業員
<input type="radio"/> パート・アルバイト
<input type="radio"/> 派遣社員、契約社員、嘱託、非常勤
<input type="radio"/> その他の雇用形態、具体的に： <input type="text"/>
<input type="radio"/> 専業主婦している（専業主婦・主夫）
<input type="radio"/> 通学している（学生）
<input type="radio"/> 無職
<input type="radio"/> 無職（新型コロナウイルス感染症拡大の影響による失業・離職）
<input type="radio"/> その他、具体的に： <input type="text"/>

Q5 | あなたはお子さんがいますか。

※性別・年齢に関わらずお答えください。

- いる
- いない

Q6 | 新型コロナウイルス感染症流行前(2019年12月以前)と現在とを比べて、あなたの環境に変わったかお答えください。

- 悪化した
- 変化した
- 悪化した
- 悪化した
- 失業した
- 進学・入学した
- 結婚した
- 離婚した
- 子どもが生まれた
- 引越しした
- 入居した。(新型コロナウイルス感染症かどうかは問わず)
- 劇的に不幸があった
- その他 具体的に：
- 答えたくない
- 知らない

Q7 | これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。それをお答えください。

※ご家族は同居・別居に関わらず、配偶者、子ども、孫、義父母、兄弟姉妹、兄弟などの方についてお答えください。

1/2

あなたご自身

- あった
- ない
- 家族はいない
- わからない
- 答えたくない

Q8 | 新型コロナウイルス感染症流行前(2019年12月以前)と現在とを比べて、不安やストレスの度合いがあったかお答えください。

1/3

環境の変化による不安やストレス

増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した
------	--------	-------	--------	------

新型コロナウイルス感染症流行前に関する出来事の一覧を参照し、次の質問にお答えください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
1月6日	医師会系「全国的に第1波に突入した」と指摘					
1月13日	オミクロン株、47都道府県すべてで感染確認					
1月21日	16都府県に「まん延防止等重点措置」を適用					
1月24日	ワクチン1回目接種 全人口の50%に 2回目38%あり 3回目1.8%					
1月25日	新型コロナウイルス国内新規感染者、初の4万人超え。過去最多を更新					
2月22日	同居家族の濃厚接触者待機期間 感染対策とれど10日に短縮					
2月24日	WHO 欧州など急増しつつ人が増え、感染対策が落ちる可能性示す					
2月16日	1週間ですべてのクラスター急増期(227件)、過去最多					
2月19日	都市の新規感染者 激やかな減少傾向					
2月11日	WHO 「ワクチン分配 不公平は避け長引かせる」					
2月22日	まん延防止等重点措置、全国すべて解除					
4月4日	コロナ接種倍速、約半数が10〜20代。政府、若者向け追加接種計画へ					
4月7日	オミクロン株「BA.2」系統の優位性が加速 東京都もワクチン接種で指摘					
4月25日	3回目のコロナワクチン接種 全人口の半数超え					
5月2日	2年ぶりの制限なしの大型連休 人の移動は感染拡大前の約2倍に					
5月22日	WHO 「コロナワクチン接種加速。サルモネラ・急性肝臓炎も留意」					
5月24日	オミクロン株系統「BA.5」都市で確認 接種ペース速					
6月1日	入国者数1.2万人に 入国時検査など一部実施					
6月10日	外国人観光客受け入れ再開へ。北海道観光庁がツアー客限定					
6月24日	新型コロナウイルス国内新規感染者 全数で検出11月の新規では前週より増加					

7月4日	新型コロナウイルス 2020年7月4日 7月
7月7日	WHO 世界の新型コロナウイルスの流行 (IM 4) (3A 3) 主に
7月11日	自身発表や新聞記事と合致、「新たな感染の波が来た」(第2章)
7月27日	新型コロナウイルスの感染状況 2020.7.27 644人、過去最多
8月3日	クラスターなど 124件、累計感染者数 1,000人
8月11日	新型コロナウイルス、各地でピーク、2年ぶり制限緩和されない見込み
8月18日	新型コロナウイルスの感染状況 2020.8.18 1,000人、過去最多
8月25日	WHO 新型コロナウイルスの感染状況、日本が100万人、過去最多
8月27日	官報、新型コロナウイルス感染症の本邦感染を全国一律で発生し、
9月	
9月2日	新型コロナウイルスの流行について、受け止め方針をばらばらに
9月11日	新型コロナウイルスの感染状況 2020.9.11 1,000人、
9月29日	新型コロナウイルス感染症の本邦感染を全国一律で発生し、

Q9 今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染状況に精通し、次のようなことはありましたか、それぞれの期間についてあてはまるものを複数選んでください。

1/4

1月～3月 (オミクロン株感染拡大)

- 神経過敏に感じた
- そもそも、聞き道がなく感じた
- 異分が深み込んで、何が起きているかわからないように感じた
- どれもなかった

Q10 今年の1月から現在までに、新型コロナウイルスの感染状況に精通して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。

1/4

1月～3月 (オミクロン株感染拡大)

- 自分や家族の感染への不安
- 家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安
- 自分や家族の仕事や収入に関する不安
- 生活用品などの不足への不安
- 自分や家族の勉強や進路に関する不安
- 自分や家族の学生生活に関する不安
- 自分や家族の健康活動・趣味活動に関する不安
- 自費等による生活の変化に対する不安
- 差別や偏見に対する不安
- その他の不安
- 不安はなかった

Q11 今年の1月から現在までに、週何日程度外出する日(通学・通勤を含む)がありましたか、それぞれの期間についてあてはまるものを複数選んでください。

1/4

1月～3月 (オミクロン株感染拡大)

- 週1日程度
- 週2～3日程度
- 週4～5日程度
- 週6日以上
- ほとんど外出しない

Q12 新型コロナウイルス感染症流行（2019年12月以降）と現在とを比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか、それぞれお答えください。

1/8

食事の量

- 感染拡大前と比べ感染拡大後が増え、現在も増えたまま
- 感染拡大前と比べ感染拡大後が増えたが、現在は感染拡大前には戻らなかった
- 感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない
- 感染拡大前と比べ感染拡大後に減ったが、現在は感染拡大前には戻らなかった
- 感染拡大前と比べ感染拡大後に減り、現在も減ったまま

食料、野菜・肉類は少ない  
 脂肪、糖分は少ない  
 脂肪、タンパク質は少ない  
 脂肪、タンパク質は多い

Q13 この1年の間に、周りの人との会話量は変化しましたか、それぞれお答えください。

1/5

家族との会話

増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した
------	--------	-------	--------	------

生活に困らなうかがいます。

Q14 この1年の間に、ご自身の生活に困らなうか、ストレスを感じたこと、具体的な困らなうか、具体的な困らなうか。

- 医療用品・衛生用品（マスクなど）が入り不足すること
- 自宅にいる時間が長くなることで運動がでず健康が衰えること
- 働く時間、起きる時間のリズムが崩れること
- 居場所がないと感じること
- ライブ、カラオケ等の娯楽活動や外出がでないこと
- ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽活動や外出がでないこと
- 旅行やレジャーがでないこと
- 元の生活スタイルに戻ることへの不安
- マスク着用を強制されているように感じること
- マスクをしない人がいること
- 新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと
- 感染防止の呼びかけを無視する人がいること
- 人々の感染防止の意識や行動が弱くなってきていること
- イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと
- 飲食店でお酒が提供されないこと
- 世間の経済的な苦しみを感じること
- その他、具体的に：
- 困ったことやストレスに感じたことはない
- 答えたくない
- 自分や家族の情報に関する事項についてお答えください。

Q15 この1年の間に、情報に関する事項で困らなうか、具体的な困らなうか、具体的な困らなうか。

- 自分や家族が感染した際の対応方法
- 自分や家族が感染するかもしれないこと
- 自分や家族が感染したら、保健所等から自分や家族の感染や行動の指示が来ること
- 自分や家族が感染したら、人から飲料や薬類、いやがらばを要するかもしれないこと
- 感染に関するデマが流れたり、誤信中傷を受けたこと
- 周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと
- 新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること
- 新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと
- その他、具体的に：
- 困ったことやストレスに感じたことはない
- 答えたくない

職場・学校・仕事、授業についてうかがいます。

**Q16** この1年の間に、**喜び・得意・得意な仕事・得意な仕事**について思ったことやストレスを感じたことを具体的にあげてください。

- 既習課題を完成しつらいなど改善サービスを受けづらくなったこと
- 福祉や介護サービスが使いにくくなった・減らなくなったこと
- 世帯の経済的な苦しさが増したこと
- 仕事の先行きが不安なこと（失業を恐る）
- 勤め先の感染予防の対応が十分でないこと
- テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと
- その他 具体的に：
- 困ったことやストレスに感じたことはない
- 答えたくない

ご家族などについてうかがいます。

**Q17** この1年の間に、**ご家族などについて**思ったことやストレスを感じたことを具体的にあげてください。

- 仕事や家事、勉強の負担が高くなったこと
- 家族・親戚・友人などに会えないこと
- 子どもとの関係が変化したこと
- 子どもとの勉強や進路に関する話し合い、共通の機会が減ったこと
- 子どもとの教育機関・学習環境でクラスターが発生したこと
- 配達員、パートナートとの関係が悪化したこと
- 家内でのいざこざが増えたこと
- 家事が増えたこと
- その他 具体的に：
- 困ったことやストレスに感じたことはない
- 答えたくない

**Q18** この1年の間に、**不安やストレスを解消**するために、**あなただけ**がしたことについていることは何ですか。

- 手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅に居るなどの予防行動
- スマートフォーンやインターネットを使って情報を検索
- 家族や友人に話をする
- 家族や友人以外の身近な人（会社の上司や学校の先生等）に相談
- 匿名の相談窓口（電話相談やSNS相談等）に相談
- 行動の相談窓口を利用
- 医療機関などの専門家に相談
- 運動などで身体を動かす
- ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする
- その他 具体的に：
- 特に不安やストレスはない
- 特に何もしていない
- 答えたくない

**Q19** **あなただけ**の悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。

- 家族
- 親戚
- 職場の上司、同僚
- 学校の先生、先輩
- 友人
- 近所の人
- 医師、看護師、カウンセラーなどの専門家
- 民生委員
- 公的相談窓口
- インターネットのコミュニティ
- その他
- あてはまる人は特にいない
- 悩みや心配事は特にない

**Q20** **あなたは不安やストレスをうまく解消し、解消できていると思いますか。**

- |       |         |           |           |        |
|-------|---------|-----------|-----------|--------|
| できている | まあできている | どちらともいえない | あまりできていない | できていない |
|-------|---------|-----------|-----------|--------|

**Q21** この1年間の振り返りを通して、**コロナ禍**によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。

- |      |        |         |         |       |
|------|--------|---------|---------|-------|
| 悪化した | やや悪化した | 変わらなかった | やや良くなった | 良くなった |
|------|--------|---------|---------|-------|

Q22 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に驚愕してライフスタイルが変化したことで、あなたの生活に何か悪いと思える影響はありましたか。

- 趣味と過ごす時間が増えた
- 睡眠時間が増えた
- 対人関係のストレスが減った
- 運動、読書の量が減った
- 余暇活動やその他の有意義な活動が増えた
- 労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した
- 外出が減り、食生活が改善した
- 健康意識が高まった
- その他 具体的に：
- 悪い影響は特にない

Q23 あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報どこから得ていますか。

- ツール
- NHKのテレビ
- 毎日一冊のテレビ
- 地元放送局のテレビ
- ラジオ
- 新聞（オンライン新聞、新聞社がソーシャルメディアで発信する情報を含む）
- 本、雑誌

発信者

- 公的機関（国・自治体・保健所など）のホームページや広報紙（公的機関がソーシャルメディアで発信する情報を含む）
- 専門家や医療従事者によるソーシャルメディアへの発信
- 新聞社、公的機関、専門家や医療従事者以外によるソーシャルメディアへの発信
- ネットやソーシャルメディアのニュース（ソーシャルメディアを運営する企業が提供するものも含む）
- 家族や友人、同僚など

その他

- その他 具体的に：
- 特に情報は入手していない

Q24 あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために何かのようになっていますか。

1/8

手洗い、手指消毒

- はい
- いいえ

Q25 あなたは、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。

※勤め先の施設については、あなたが実施しているか否かに限らず、勤め先の制度の有無についてお答えください。※メタバース勤務とは、バーチャルオフィスでの勤務（体感型VRデバイスを通じて社員がアバターでコミュニケーションをとりながら勤務するもの、VR型遠隔（VR）注目を使用する働きも、しない働きも含む）

- 在宅勤務（テレワーク）
- 録音出勤やローテーション勤務
- オンライン会議
- 列道の打ち合わせ時のマスクの着用や換気
- 自宅待機
- メタバース勤務※
- その他
- いずれも行っていない

Q26 あなたは、新型コロナウイルス感染症については、様々な利用方法の知識を蓄えていますか。その中にあなたが自己の施設窓口（労働）はありますか。また、その中でご利用経験のある相談窓口（労働）をお答えください。

1/2

知っている

- 厚生労働省の電話相談窓口
- 都道府県・保健所・市町村等による電話相談窓口
- 国国会・連絡者相談センター
- 厚生労働省ポータルセンター等の運営者相談窓口
- 新型コロナウイルス感染症関連SNSの相談（チャット形式における相談）
- こころのほっとチャット（SNS相談）
- カウンセリングサービス等の民間の相談窓口
- その他 具体的に：
- 上記の中に該当するものはない



Qは7 新型コロナウイルス感染症に関連する情報で、あなたがいま知りたことは何ですか。

- 新型コロナウイルスの流行状況（全国）
- 新型コロナウイルスの流行状況（あなたが住んでいる地域）
- 新型コロナウイルスの今後の流行状況
- 新型コロナウイルスの感染予防方法
- ワクチン接種に関する情報
- 治療薬の開発と供給の状況
- 生活や仕事の状況に関する情報（テレワーク、育児との両立など）
- 感染予防しながらできる運動や学習に関する情報
- 不安やストレスへの対処法・リラクゼーション方法に関する情報
- 相談窓口に関する情報
- 経済的なサポートに関する情報
- その他、具体的に：
- 知りたいたいことはない

Qは8 新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の乱れが、今後、心の健康などに影響を与える可能性があります。不安はありませんか、あるいは不安はありませんか、それぞれについてお答えください。

1/3

### ご自身の心の健康

<input type="radio"/> 全く不安はない	<input type="radio"/> あまり不安はない	<input type="radio"/> どちらともいえない	<input type="radio"/> やや不安だ	<input type="radio"/> とても不安だ
-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	------------------------------

## 報告書の公表計画

本事業の報告書は、事業実施主体である株式会社インテージリサーチのホームページにて公開する。

新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスとその影響に関する調査  
報告書

(令和4年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業)

令和5年3月

発行：株式会社インテージリサーチ

〒203-0053 東京都東久留米市本町 1-4-1

Tel: 042-476-5300

Fax: 042-476-5303